



多機能パワーコンディショナ用音声モニタ

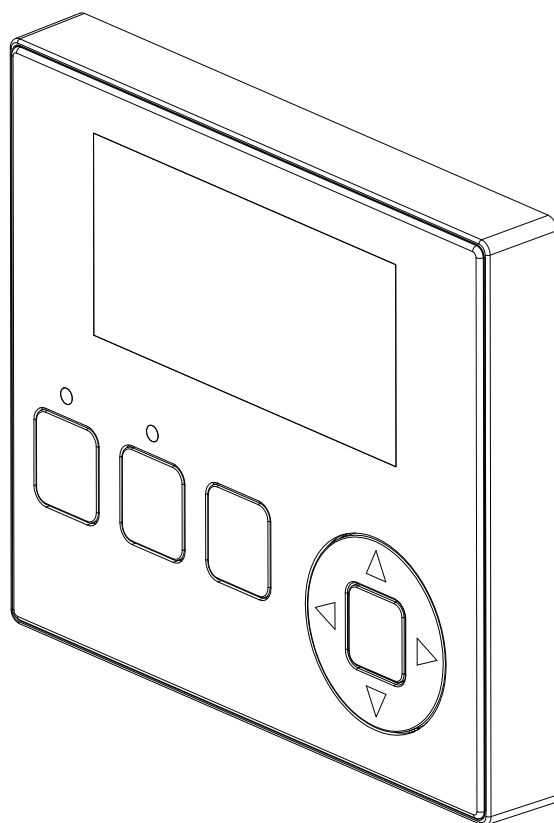
アドボイス

Advoice®

型名

ZDIS-35ENBV01

## 取扱説明書



このたびはダイヤゼブラ電機製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- この取扱説明書は、いつでもご覧になれるよう、お客様で大切に保管してください。

### 簡易参照ガイド

連系運転について……………	17
自立運転について（停電時） ……	21
こんなときは……………	35

# 24時間、太陽のエネルギーを活かす暮らしへ

## 毎日の運転操作は不要です

連系運転について ▶17ページ

太陽光発電により得られた直流電力を交流電力に変換し、商用電源に接続して家庭で使用している電気機器に供給します。  
発電電力が家庭内の電気機器の消費電力より少ないとき、不足分は商用電源から補われます。逆に発電電力が家庭内の電気機器の消費電力より多いときは余剰分を電力会社に売ることができます。また、SCiB™※1蓄電池ユニット（以降、蓄電池ユニットという）またはV2Hユニット（以降、V2Hという）と組合せると、多機能パワーコンディショナ（以降、多機能パワコンという）として動作します。その場合も下記動作モードを選択することにより蓄電池ユニットおよびV2Hは自動で制御されますので、毎日の運転操作は不要です。

※1：SCiB™は株式会社東芝の商標です。

## 生活スタイルに合わせたシステムモードが選べます ▶31ページ

### ■ ノーマルモード

電力量料金単価が安い時間帯に商用電源から充電し、通常料金時間帯は蓄電池に蓄えた電力を利用して太陽光発電による発電電力の不足分を補い、商用電源のピーク抑制を行います。

### ■ 節エネモード

太陽光発電の余剰電力を電力会社に売るだけでなく、蓄電池に蓄えて夜間に活用することができます。

### ■ 蓄電モード

停電に備えて、蓄電池を常に満充電にしておくことができます。

### ■ スマートモード

太陽光発電の余剰電力を蓄電池に蓄えて夜間に活用し、さらに深夜に商用電源から充電し、太陽光発電の出力が少ない早朝などに活用することができます。

### ■ インテリジェントモード

家庭内の電力使用量についてインターネット回線を使用しCloud上でAIが管理分析を行い、AIが日々の使用電力を予測、学習することで電力を賢く使用します。  
enenowaサービスに加入されている方のみご利用可能。

## 停電時には、自動的に自立運転に切り替わる機能があります

自立運転について ▶21ページ

商用電源が停電した場合、自動的に自立運転に切り替わります。  
電源切替ボックスを併用すれば、特別な操作をしなくても宅内の電気機器に自立運転出力の電気を自動的に供給します。  
自立運転について（停電時）（21ページ）をご確認のうえ、ご使用ください。

## V2Hのモードが選べます ▶18ページ

### ■ 充電モード

車両が満充電になるまで、設定した電力で充電を行うモードです。

### ■ V2Xモード

車両を蓄電池として利用するモードです。

# 目次

はじめに	4
各部の名前	4
画面一覧	6
はじめてお使いになるときは	16
■運転を始める	16
連系運転について	17
■抑制運転などについて	17
■商用電源が停電した場合	17
■お知らせがある場合	17
V2Hの操作方法	18
■各部の名称	18
■内部状態	19
■V2H操作方法	20
自立運転について（停電時）	21
■停電になったときは	21
■停電になって商用電源が復帰したときは	21
その他	22
停止方法について	22
おやすみ機能について	23
積算電力量を見る	24
システムの状態を見る	26
設定	27
こんなときは	35
仕様	42

# はじめに

- 本書は音声モニタの取扱説明書です。音声モニタは多機能パワコンシステムのコントローラとして使用することができます。多機能パワコンシステム全体の動き等については、多機能パワコンの取扱説明書をご確認ください。
- 多機能パワコンは、蓄電池ユニットまたはV2H、もしくはその両方の組み合わせでも動作させることができます。音声モニタにおいて、蓄電池ユニットまたはV2H、もしくはその両方があるときだけでてくる事項は本書では以下のように記載しています。

蓄電池あり

V2Hあり

- 音声モニタが音声で案内する事項は本書では次の記載をしています。



## 各部の名前

### ■音声モニタ

#### ●状態表示ランプ

ランプが点灯（点滅）して多機能パワコンの運転状態を示します。

- 緑点灯：連系運転中
- 橙点灯：自立運転中
- 緑点滅：連系準備中 または自立準備中
- 橙点滅：要点検
- 消 灯：手動停止中 または電源なし

#### ●モニタ部

ホーム画面やその他の画面を表示します。操作ボタン、決定ボタンを押して操作をしてください。（モニタの画面を押しても動作しません）モニタの画面が消えているときにいずれかのボタンを押すとホーム画面を表示します。

#### ●操作（△V<>）ボタン

各画面で三角マークが表示されているときに押すと、表示切り替えやページ切り替えをします。メニュー画面で三角マークが表示されているときに押すと、機能を切り替えます。

#### ●運転/停止ボタン

多機能パワコンの運転状態（運転/停止）を切り替えるシステム運転/停止設定画面を表示します。停電時に日射および蓄電池ユニット、V2H（車両）がないとき（残量ゼロ/接続なし/異常停止時）は操作が無効になります。

#### ●お知らせランプ

ランプが点灯（点滅）してメッセージの状態を示します。

- 赤点滅：未読メッセージあり
- 赤点灯：メッセージがすべて既読
- 消 灯：メッセージなし

#### ●お知らせボタン

お知らせするメッセージがある場合に押すと、詳細メッセージを表示します。音声案内が流れている間に押すと、音声を停止してメッセージを表示します。長押しすると、おやすみ機能のオン/オフを切り替えます。

#### ●メニュー/戻るボタン

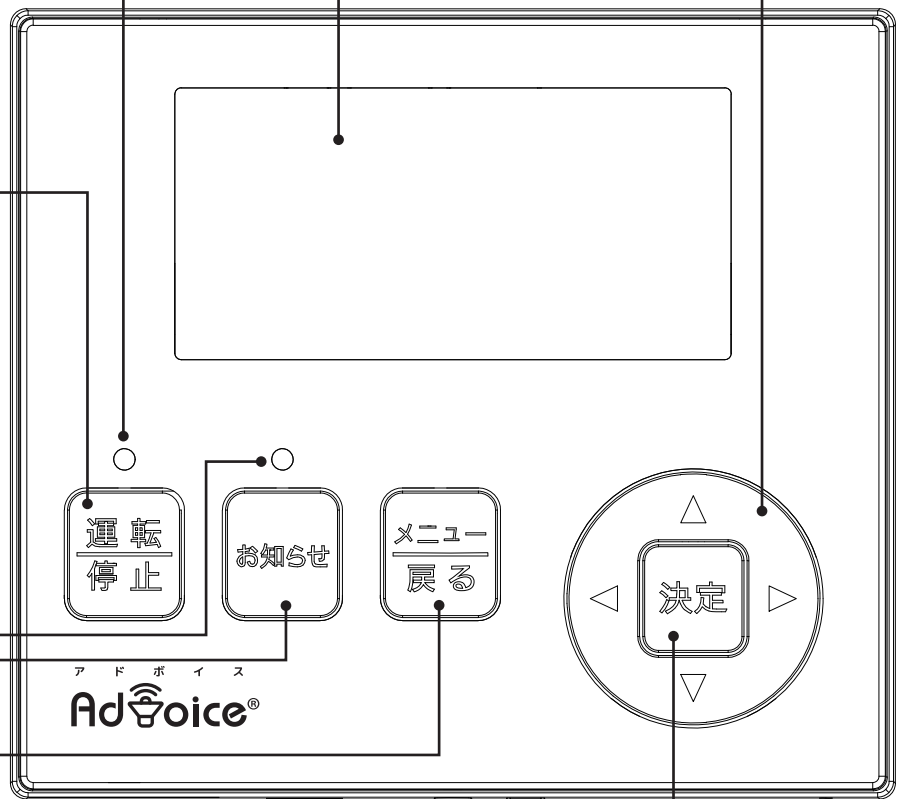
ホーム画面で押すとメニュー画面を表示します。メニュー画面やその他の画面で押すと一つ前へ戻ります。

#### ●決定ボタン

メニュー画面やその他の画面で押すと、操作ボタンで選択した機能を実行します。

#### ●リセットボタン（本体底面）

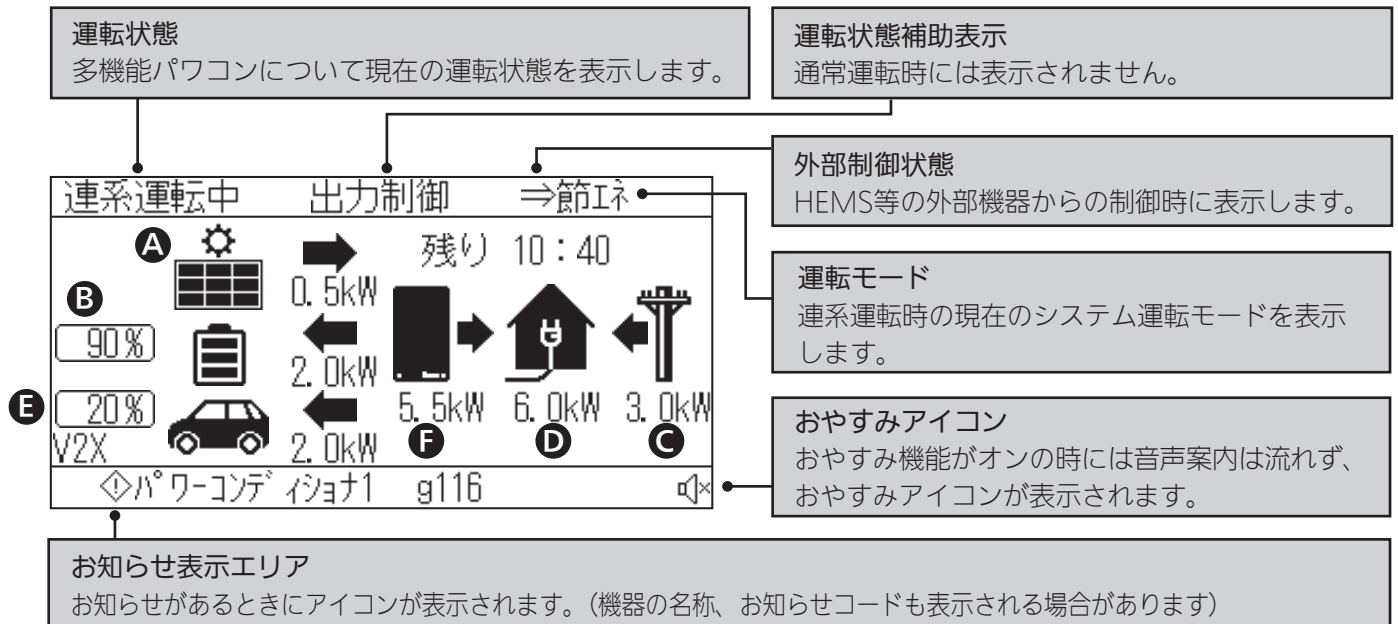
音声モニタの再起動を行います。



● ホーム画面の表示

ホーム画面は、多機能パワコン運転中の基本画面です。

**ご注意** 本体の発電量および蓄電池ユニットの残量表示、V2Hに接続している車両の蓄電池残量表示は、ある程度の誤差を含みます。発電量・充電/放電量の目安としてご活用ください。(本製品は、計量法の対象ではありません)



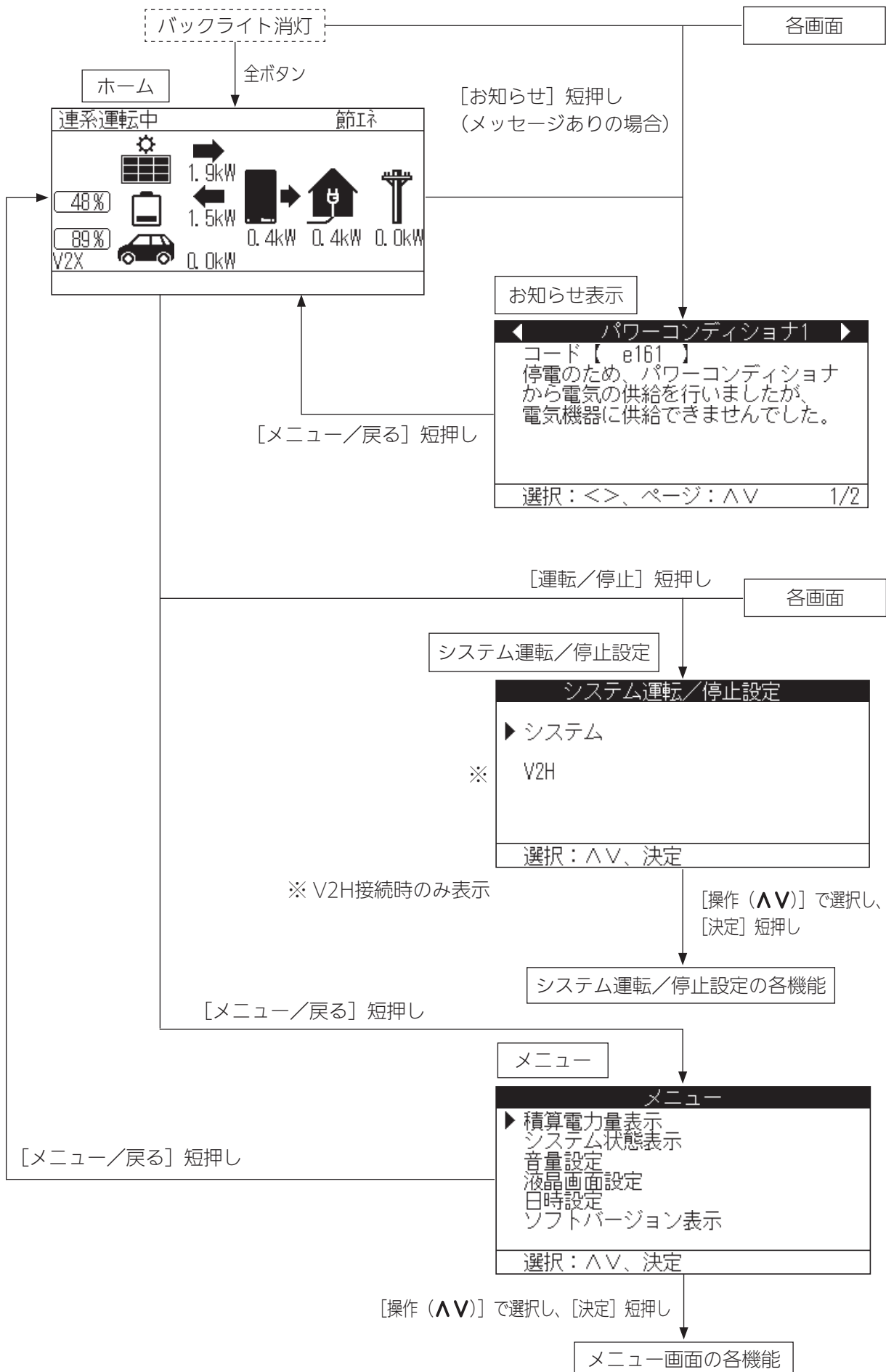
<b>A</b>	現在、太陽光によってシステムが発電している電力を表示します。
<b>B</b>	蓄電池ユニットの残量と充電/放電電力を表示します。充電時は左方向の矢印、放電時は右方向の矢印、充電/放電を停止しているときは矢印なしで表示されます。
<b>C</b>	商用電源から買電しているときは左方向の矢印、商用電源に売電しているは右方向の矢印を表示します。
<b>D</b>	現在、家庭内で使用している電力を表示します。自立運転時は、現在の消費電力と蓄電池ユニットの残量から算出した、蓄電池ユニットの残り使用時間も表示します。
<b>E</b>	V2Hに接続している車両の蓄電池残量と、V2Hの制御モード、V2Hからの充電/放電電力を表示します。充電時は左方向の矢印、放電時は右方向の矢印、充電/放電を停止しているときは矢印なしで表示されます。
<b>F</b>	多機能パワコンAC側の入出力電力を表示します。多機能パワコンへの入力時は左方向の矢印、多機能パワコンからの出力時は右方向の矢印を表示します。

システムの状態に応じて以下のように表示します。

運転状態	運転状態補助	外部制御状態	運転モード
「連系準備中」、 「連系運転中」、 「自立準備中」、 「自立運転中」、 「手動停止中」、 「要点検」、 「通信待機」※5	「電圧抑制」、 「温度保護」、 「出力制御」、 「電池診断」 ※1	HEMS等の外部機器から制御されているときは、矢印が表示されます。 ※2	「ノーマル」・・・ノーマルモード 「節エネ」・・・節エネモード 「スマート」・・・スマートモード 「AI」・・・インテリジェントモード ※7 「蓄電」・・・蓄電モード 「空白」・・・V2H: 充電指示 蓄電ユニット: 待機指示 ※3 「待機」・・・V2H: 待機指示 蓄電ユニット: 待機指示 ※3,6 「B2V」・・・手動B2Vモード 「V2B」・・・手動V2Bモード 「充電」・・・充電モード ※4 「放電」・・・放電モード ※4 「補充」・・・補充充電モード ※4 「余充」・・・余剰充電モード ※4 「負放」・・・負荷追従放電モード ※4

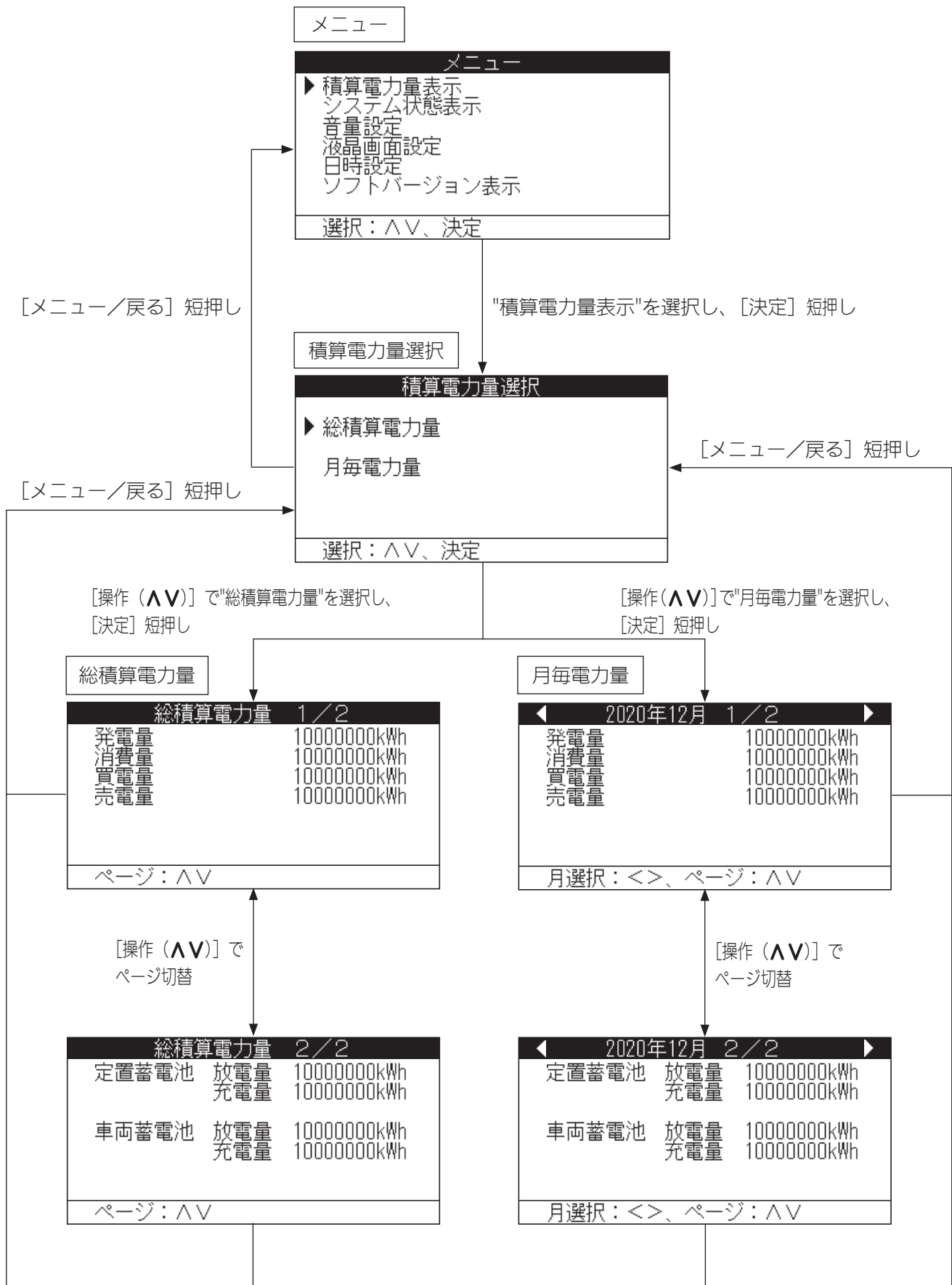
- ※1 蓄電池劣化診断中は、蓄電池残量表示が点滅します。(蓄電池劣化診断は「enenowaサービス」に加入していない方はご使用できません。)  
音声モニターでは蓄電池劣化診断の操作はできません。
- ※2 施工時に「HEMSあり」または「HEMS専用」に設定した場合、HEMS等の外部機器からの制御が可能です。HEMSに関する設定についてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ※3 V2Xモード設定から車両蓄電池の残量目標を5~100%に設定しているとき、指示状況に応じて表示されます。
- ※4 外部制御からのみ設定可能です。
- ※5 多機能パワコンシステムからの応答待ちです。
- ※6 外部制御から待機モードに設定された時も表示されます。
- ※7 enenowaサービスに加入していない方はご使用できません。

# 画面一覧（ホーム画面からの遷移）



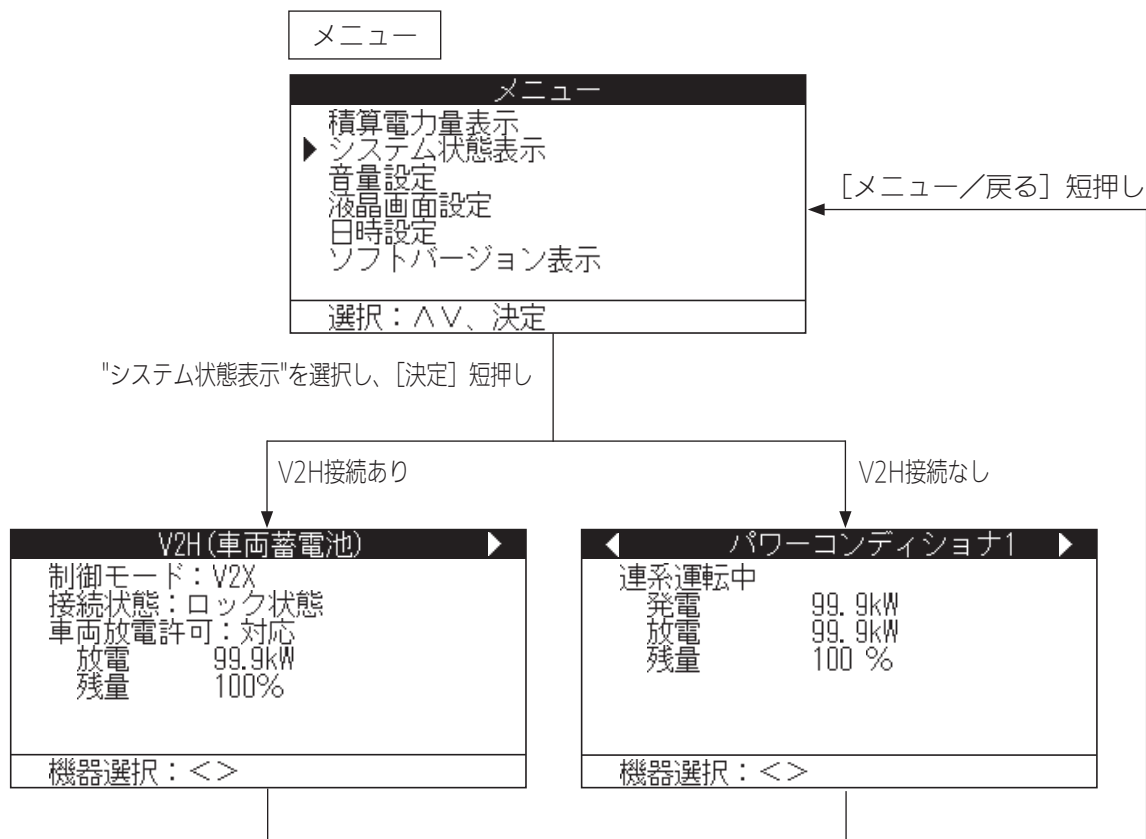
# 画面一覧（メニュー画面の各機能）

## 1. 積算電力量選択

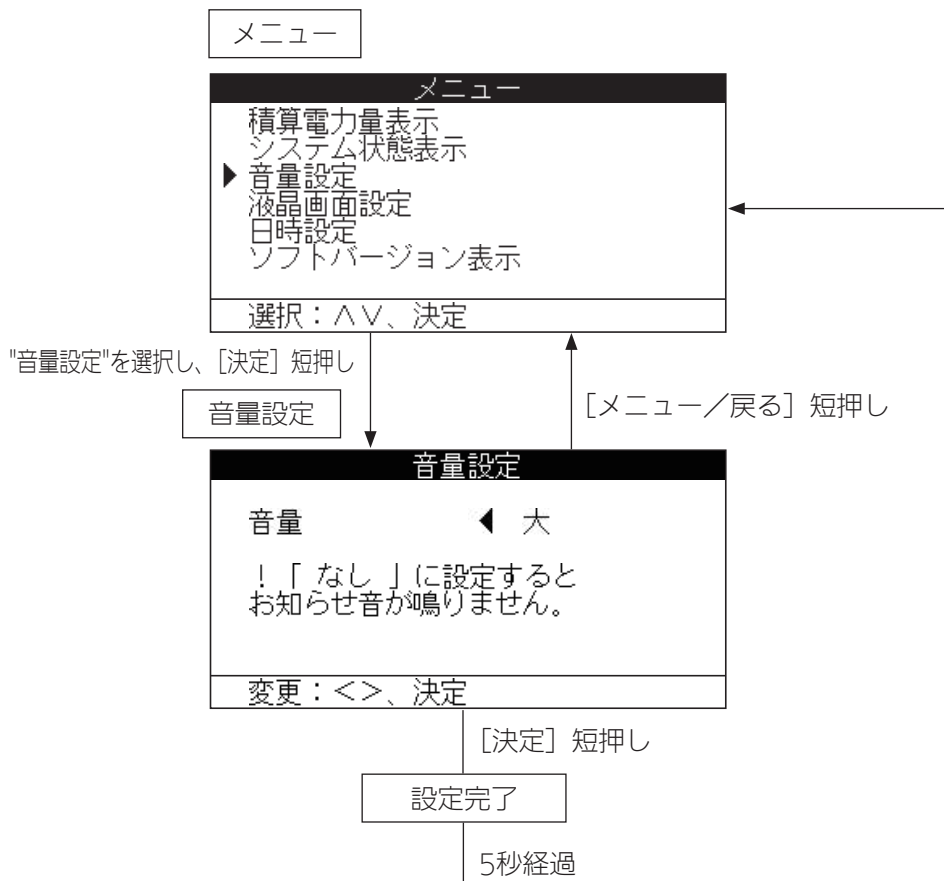


# 画面一覧（メニュー画面の各機能）（つづき）

## 2. システム状態表示

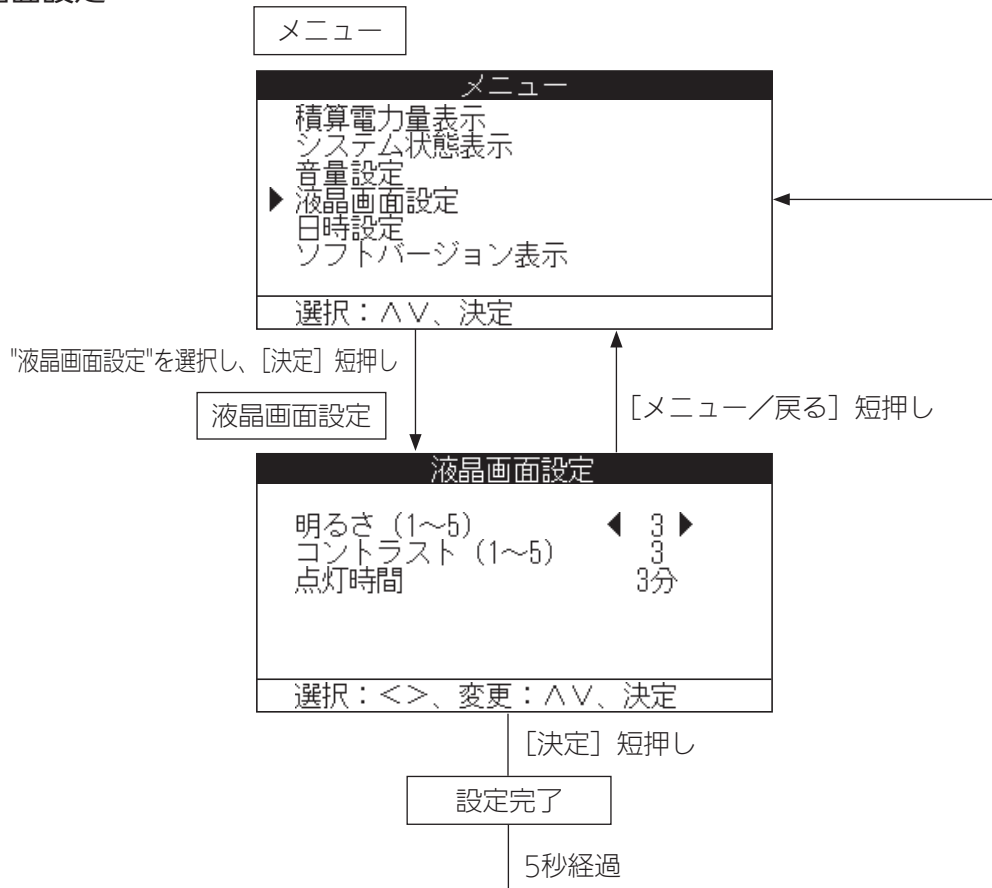


## 3. 音量設定

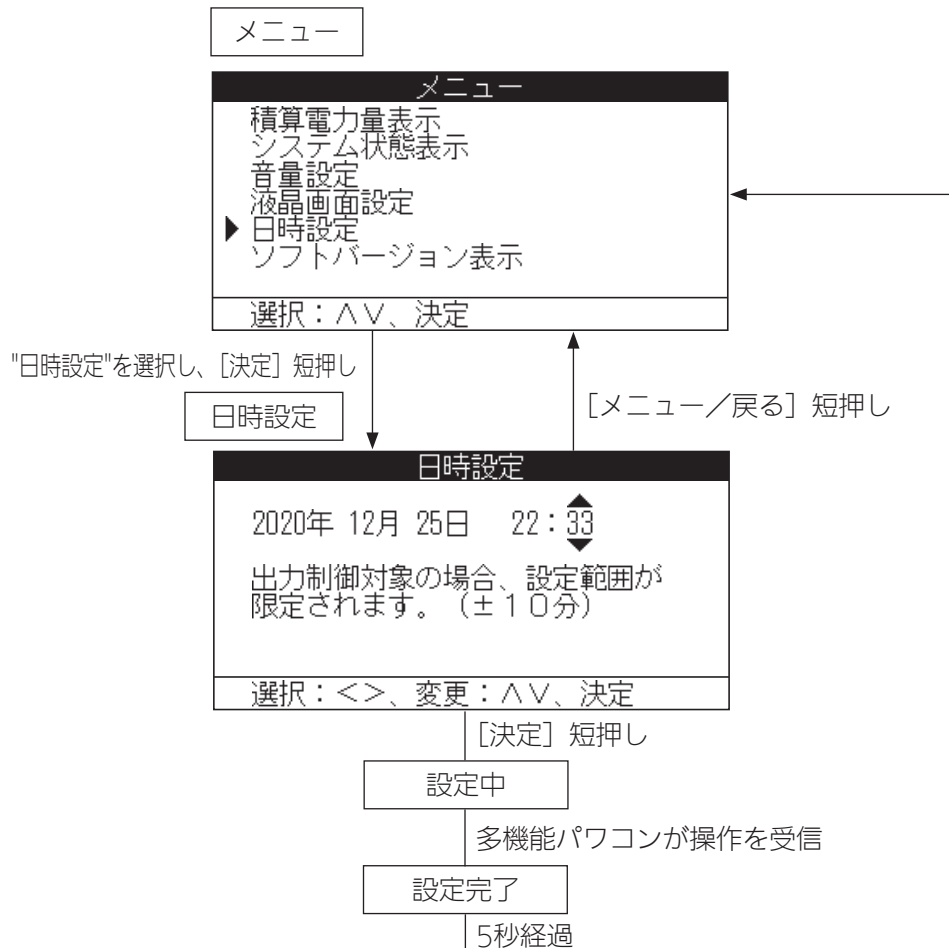




#### 4. 液晶画面設定

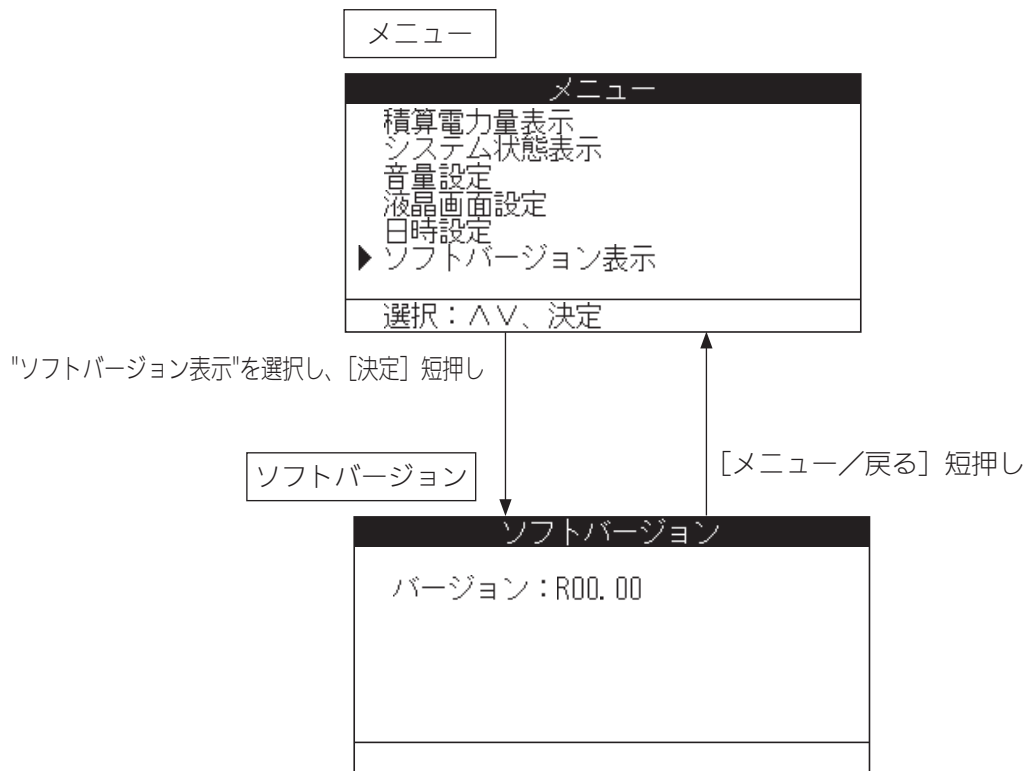


#### 5. 日時設定



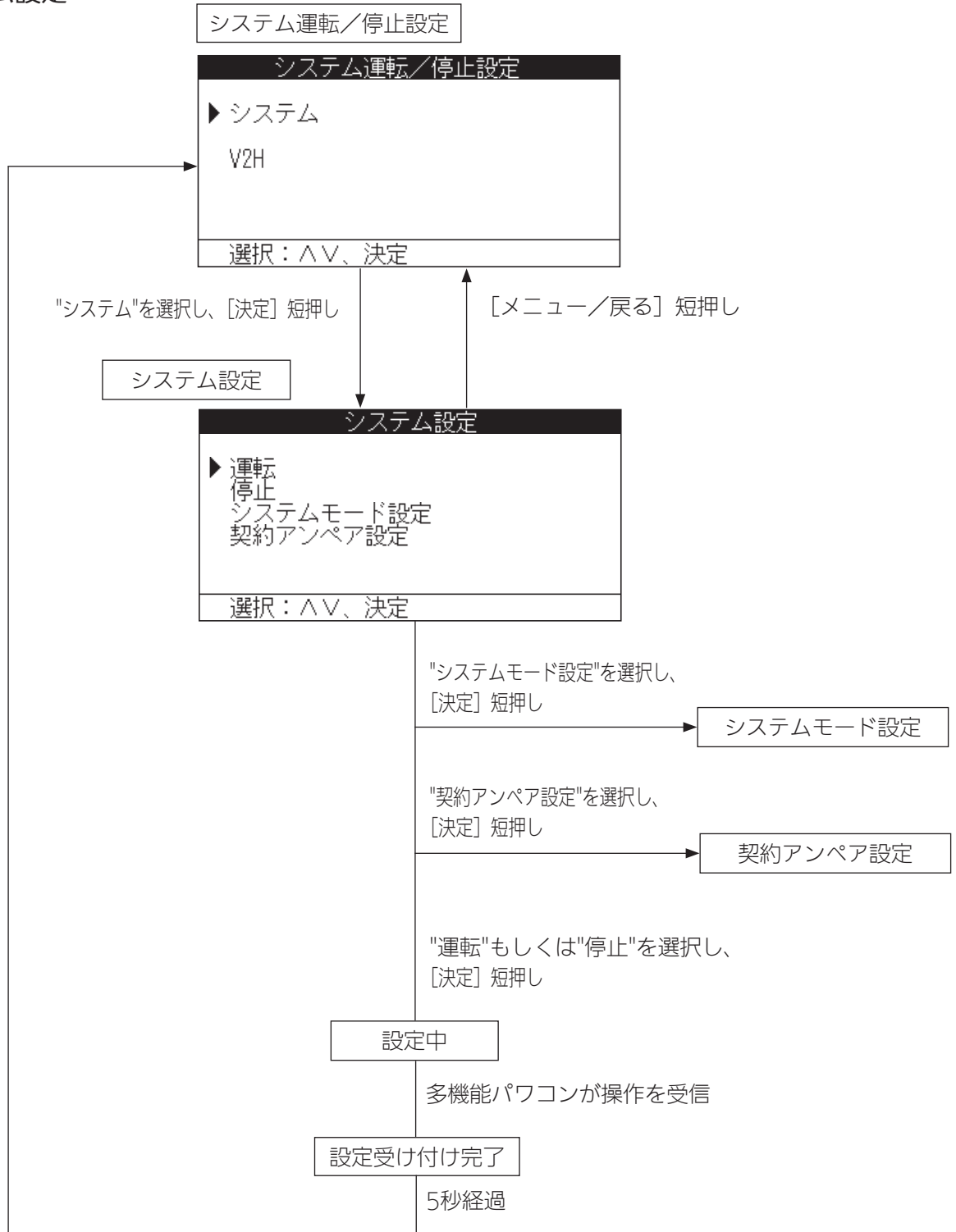
## 画面一覧（メニュー画面の各機能）（つづき）

### 6. ソフトバージョン表示



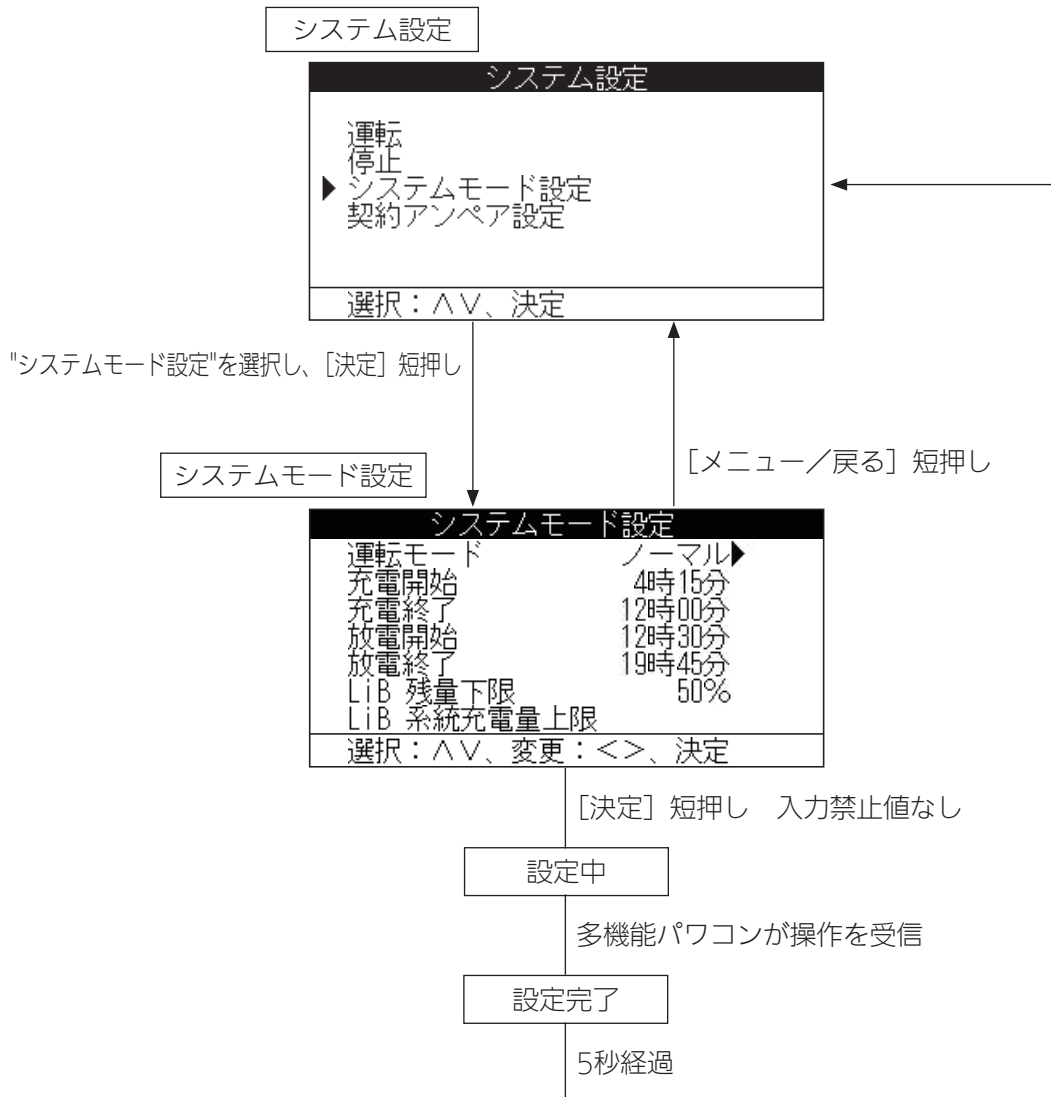
# 画面一覧（システム運転／停止設定の各機能）

## 1. システム設定

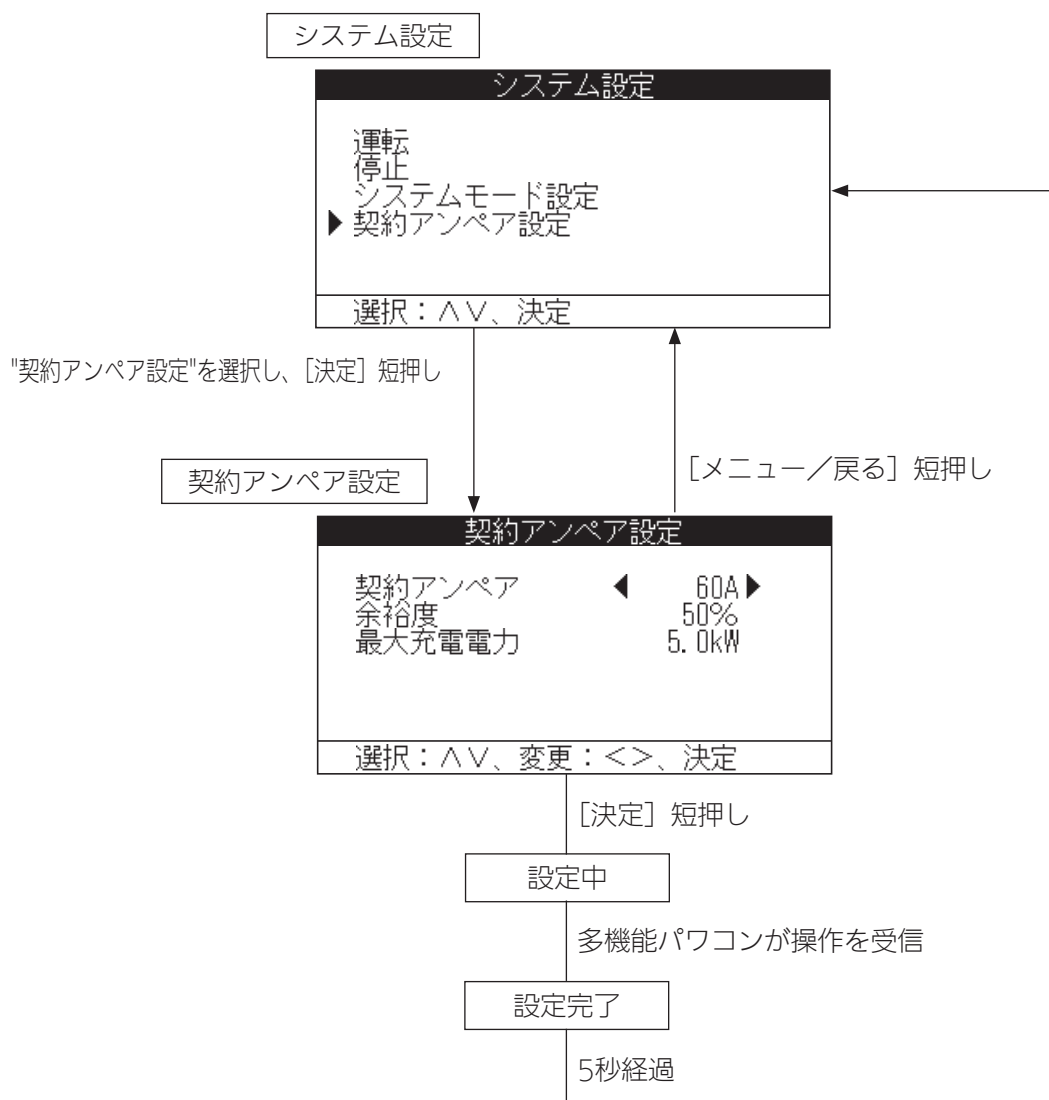


# 画面一覧（システム運転／停止設定の各機能）（つづき）

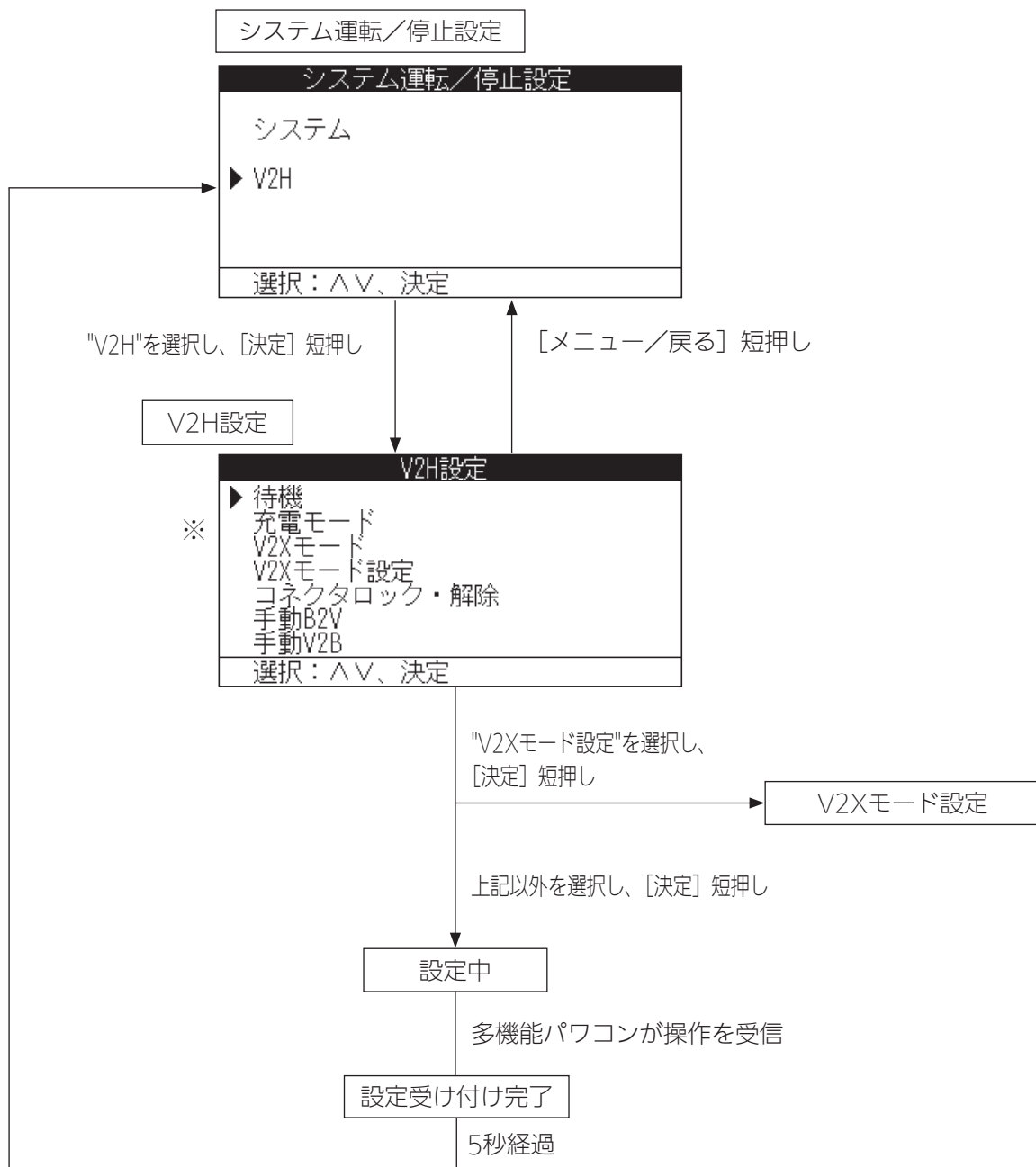
## 2. システムモード設定



### 3. 契約アンペア設定

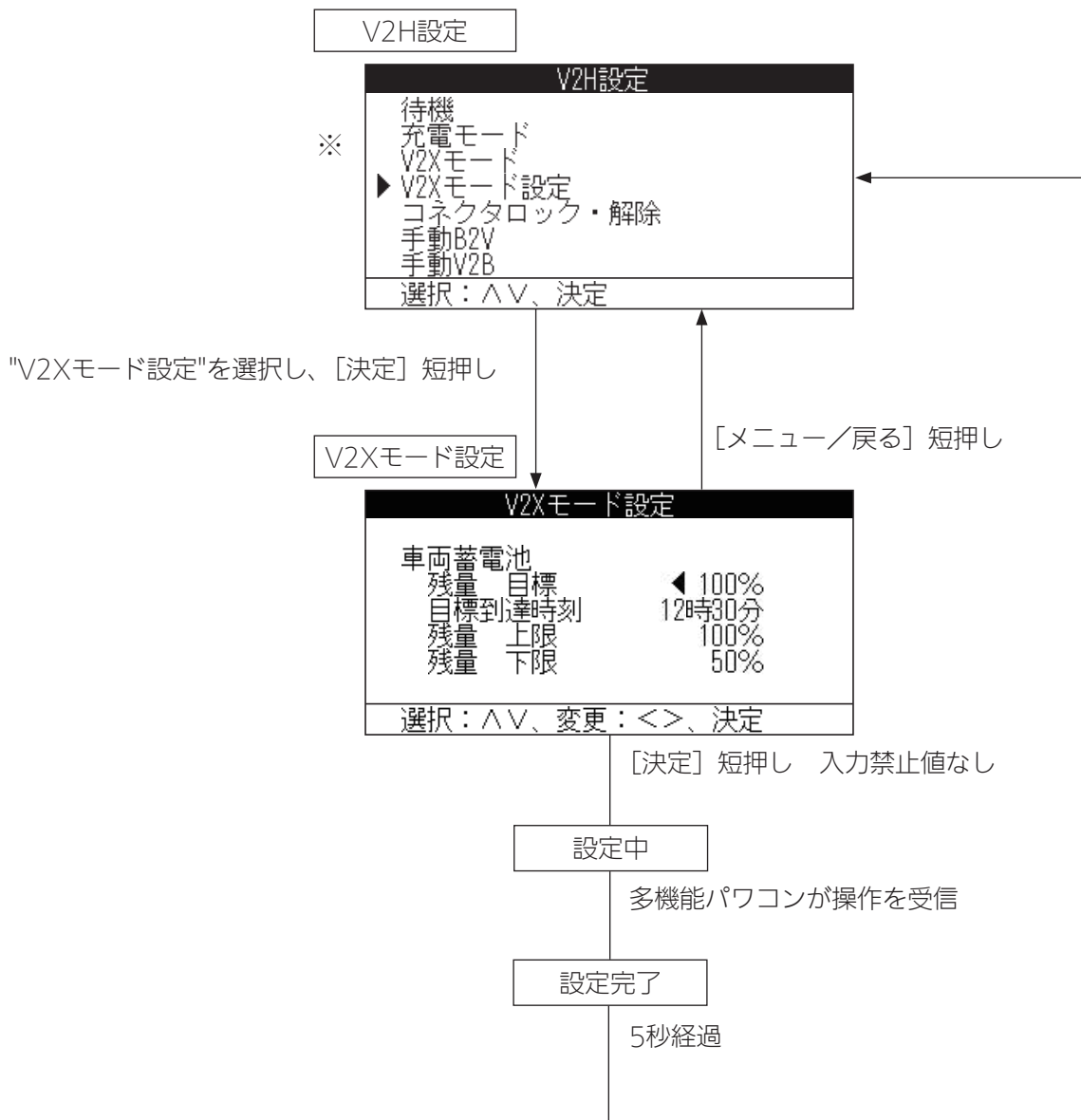


4. V2H設定



※ 表示項目は条件により変化します。（18ページ）

## 5. V2Xモード設定



※ 表示項目は条件により変化します。(18ページ)

### 知っておいていただきたいこと

#### ■ 発電電力について

太陽電池モジュールの定格出力は、一定の条件下で算出された数値が示されています。実際の発電電力は、日射強度や周囲温度、設置された方位や角度により異なります。したがって、晴天日であっても常に定格通りの発電が行われているわけではありません。晴天の日中では、定格出力の約7~8割の発電電力となります。

#### ■ 毎日の運転操作は不要です。

- 初めてお使いになるときは、[運転/停止] ボタンを押して、システム設定から運転を開始します。
- 一度運転を開始させると、運転モードに従い、日射強度・時刻・蓄電池残量などに応じて自動的に運転します。
- 夜間・雨天時や蓄電池ユニット、V2Hからの放電不足で、多機能パワコンの出力が足りないときは、従来どおり、商用電源（電力会社）から家庭に自動的に電力供給されます。

#### 【ご注意】

- 昼間でも電力会社の商用電源が停電したときは、売電できません。
- 運転中、まれに音がすることがありますが、異常ではありません。

# はじめてお使いになるときは

はじめてお使いになるときは、施工会社に下記の実施をご依頼ください。

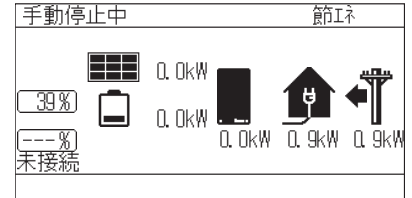
## 運転を始める

### 1 運転状態を確認する。

専用連系ブレーカをONにする。

(詳細は、多機能パワコンの取扱説明書の「準備する」の実施を施工会社へ依頼してください)

右記のとおり表示され、手動停止状態になります。

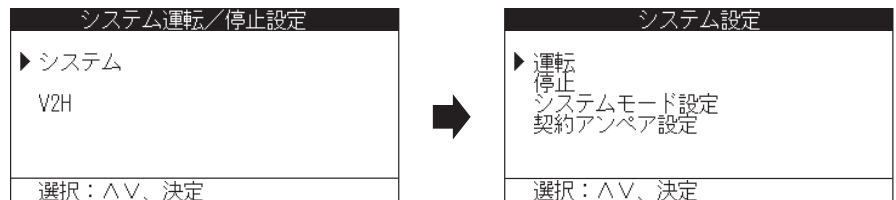


### 2 システム設定画面を表示する。

[運転/停止] ボタンを押す。

システム運転/停止設定画面で「システム」を選択し、[決定] ボタンを押す。

システム設定画面が表示されます。

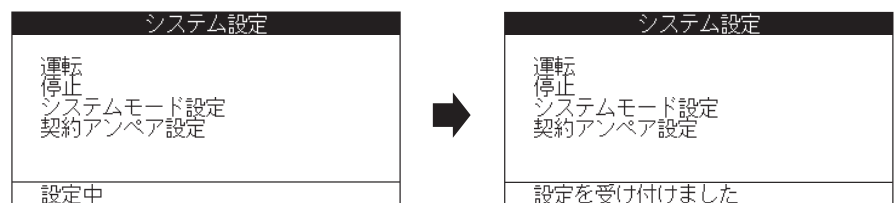


### 3 運転を開始する。

[操作 (AV)] ボタンで、「運転」を選択して [決定] ボタンを押す。

「設定中」と表示された後に、多機能パワコンが操作を受信すると「設定を受け付けました」と表示されます。

5秒後にシステム運転/停止設定画面が表示されます。

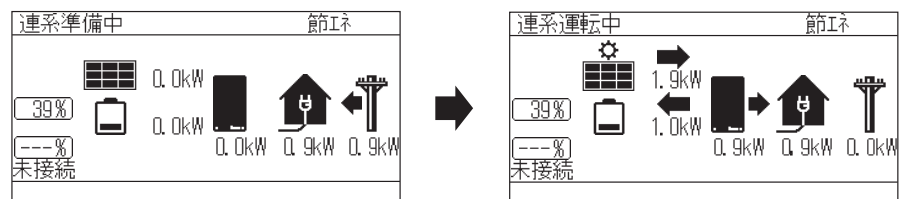


### 4 ホーム画面や状態表示ランプで動作を確認する。

ホーム画面では「連系準備中」を表示し、状態表示ランプが緑点滅します。

(停電から復電後に連系運転を開始すると、連系保護機能が動作して「連系準備中」の状態、数分かかります)

準備状態の終了後に連系運転がスタートすると、ホーム画面では「連系運転中」が表示され、状態表示ランプが緑点灯します。





# 連系運転について

## ■ 抑制運転などについて

「電圧抑制」が表示されたら商用電源の電圧上昇を防ぐため、多機能パワコンの出力を一時的に抑えています。

商用電源の電圧が正常に戻ると、「電圧抑制」の表示は消えます。

「温度保護」が表示されたら多機能パワコン内部の温度が高くなっており、そのままでは機器に悪影響を与えます。多機能パワコンの内部の温度上昇を防ぐため、「温度保護」を表示して、出力電力を一時的に抑えます。温度が正常運転範囲に戻ると出力の抑制が解除され、表示は消えます。

→「電圧抑制」、「温度保護」が頻繁に表示されたり、長時間消えない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。

「出力制御」が表示されたら多機能パワコンが電力会社等による出力制御に従って運転しています。出力制御が解除されると、表示は消えます。

「電圧抑制」「温度保護」「出力制御」「電池診断」のうち、ホーム画面で表示されるものは一つです。同時に発生している場合、次に示す優先順位で表示されます。

電圧抑制＞温度保護＞出力制御＞電池診断

音声モニタでは 蓄電池劣化診断の操作はできません。詳細は多機能パワコンシステムの取扱説明書をご確認ください。

## 電圧抑制とは

多くの家庭が一斉に電気を使うと、電力会社で規定された範囲内で電圧が低くなる場合があります。逆に電気の使用量が減ると、電圧が高くなる場合もあります。商用電源の電圧が整定値（電力会社による指定値が設定されています）を越えた場合、商用電源の電圧上昇を抑制するために、発電電力量を抑える制御を行い「電圧抑制」と表示されます。

商用電源の電圧が正常に戻れば「電圧抑制」の表示は消えて通常の運転に戻ります。

## ■ 商用電源が停電した場合

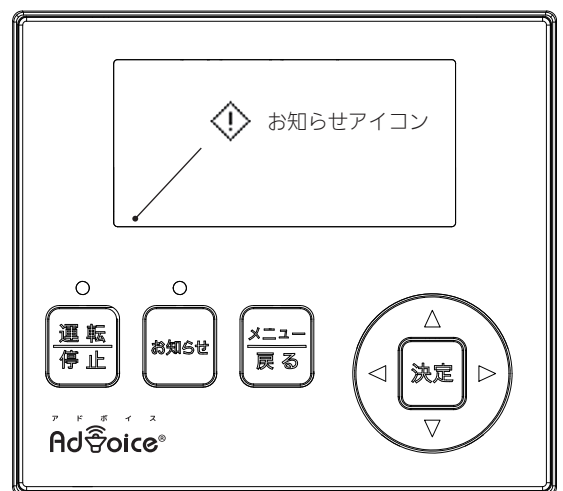
商用電源の停電が発生すると、音声モニタの「お知らせ」ランプが点灯（点滅）し、モニタのホーム画面のお知らせ表示エリアにお知らせアイコンも表示されます。このとき、「お知らせ」ボタンを押すとメッセージが表示されます。

商用電源が停電した場合、多機能パワコンは一時的に運転を停止し、10秒程度で自立運転に切り替わり電力供給を行います。商用電源が正常に戻れば連系保護機能動作後に自動的に商用電源との連系運転を再開します。

（「運転／停止」ボタンを操作する必要はありません）

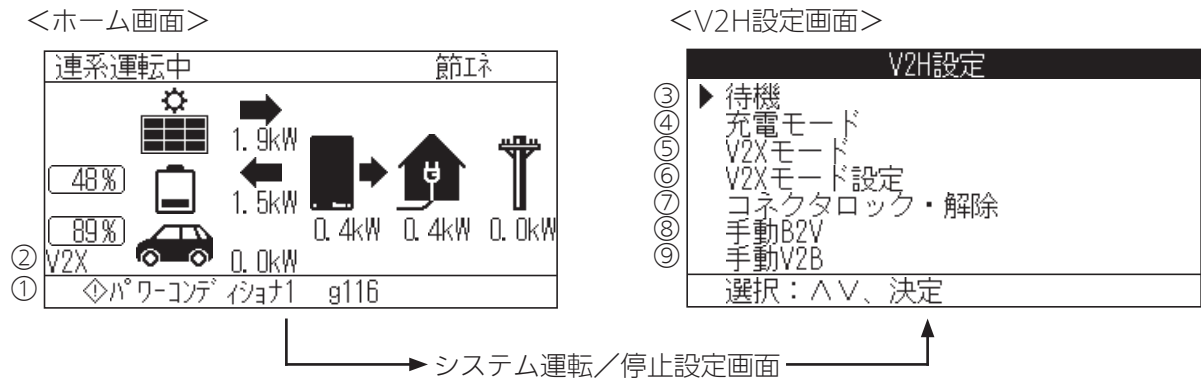
## ■ お知らせがある場合

お知らせがある場合、音声モニタの「お知らせ」ランプ（赤色）が点灯もしくは点滅し、モニタのホーム画面のお知らせ表示エリアにお知らせアイコンも表示されます。このとき、「お知らせ」ボタンを押すとメッセージが表示されます。メッセージが複数ある場合は「操作（<>）」ボタンで、表示させるメッセージを選択できます。「こんなときは」（35ページ）を参照し、対応してください。



# V2Hの操作方法（連系運転中）

## ■各部の名称



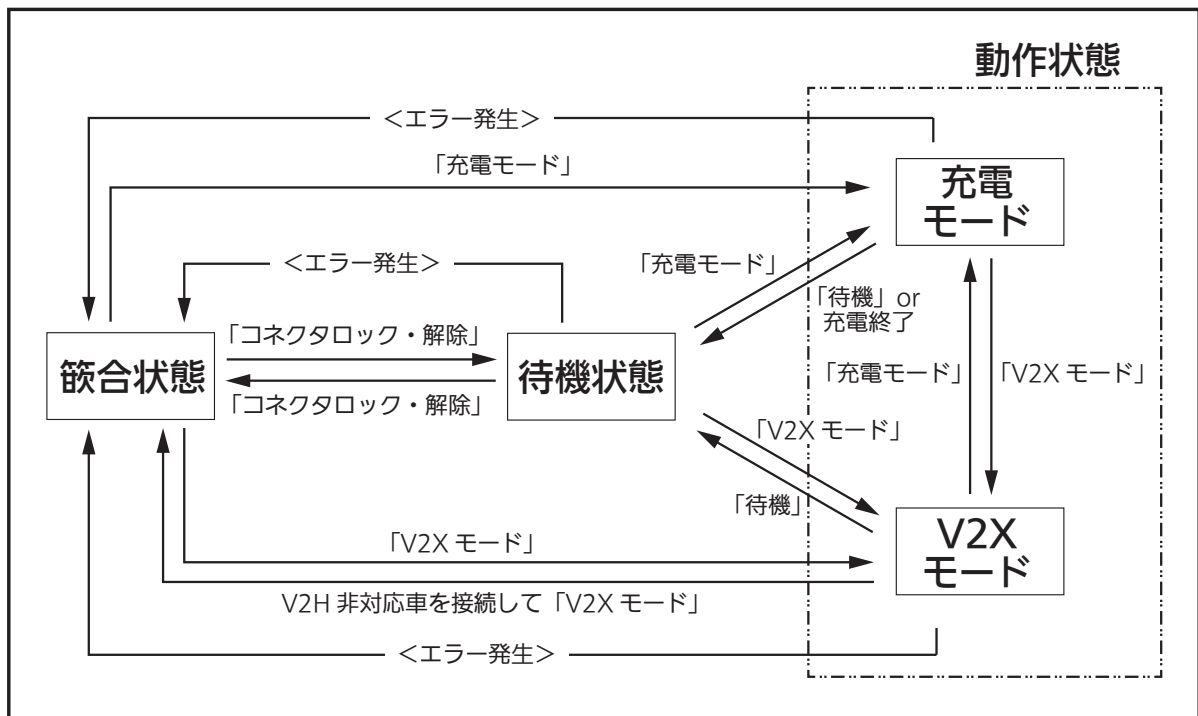
### < V 2 H 設定画面の項目表示条件 >

表示項目	自立運転以外するとき				自立運転するとき						
	嵌合状態	待機状態	充電モード	V2Xモード	嵌合状態	待機状態	充電モード	V2Xモード	手動B2Vモード	手動V2Bモード	
③ 待機	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	
④ 充電モード	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	
⑤ V2Xモード	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	
⑥ V2Xモード設定	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	
⑦ コネクタロック・解除	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	
⑧ 手動B2V	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	
⑨ 手動V2B	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	

○：V2H設定画面で表示される  
 ×：V2H設定画面で表示されない

名称	備考
< ホーム画面 >	システム運転/停止設定画面で[メニュー/戻る]ボタンを押すと表示されます。
① エラー表示	V2Hが何らかの異常を検知した時やV2Hの緊急停止ボタンが押されたときに、エラーコードを表示します。またお知らせランプも点灯または点滅します。
② V2Hの制御モード表示	V2Hの制御モードを表示します。“待機”、“充電”、“V2X”、“未接続”からV2Hの状態に応じていずれかを表示します。（“未接続”には嵌合状態を含みます）
< システム運転/停止設定画面 >	ホーム画面で[運転/停止]ボタンを押すと表示されます。またはV2H設定画面で[メニュー/戻る]ボタンを押すと表示されます。
< V 2 H 設定画面 >	システム運転/停止設定画面から「V2H」を選択して[決定]ボタンを押すと表示されます。
③ 待機	選択して[決定]ボタンを押すと、待機状態にします。
④ 充電モード	選択して[決定]ボタンを押すと、充電モードにします。
⑤ V2Xモード	選択して[決定]ボタンを押すと、V2Xモードにします。
⑥ V2Xモード設定	選択して[決定]ボタンを押すと、V2Xモード設定画面を表示します。
⑦ コネクタロック・解除	選択して[決定]ボタンを押すと、充放電コネクタと車両がロックされて待機状態のときは解除状態にします。 解除されて嵌合状態の時はロックします。
⑧ 手動B2V	選択して[決定]ボタンを押すと、手動B2Vモードにします。
⑨ 手動V2B	選択して[決定]ボタンを押すと、手動V2Bモードにします。

## ■ 内部状態



**錠合状態** : 充放電コネクタを車両へ接続した状態です。ホーム画面の制御モードは“未接続”と表示されます。充放電コネクタの車両への抜き差しが可能な状態です。

**待機状態** : 錠合状態で「コネクタロック・解除」を選択して[決定]ボタンを押すことで充放電コネクタがロックされ、待機状態になります。コネクタロックがされているので、車両から充放電コネクタを外すことは出来ません。

**充電モード** : 待機状態もしくは錠合状態で「充電モード」を選択して[決定]ボタンを押すことで充電モードになります。インテリジェントモードに設定されている場合も充電を開始します。「待機」を選択して[決定]ボタンを押すことで待機状態に戻ります。待機状態で「コネクタロック・解除」を選択して[決定]ボタンを押すことで錠合状態になり、充放電コネクタを外すことが出来ます。

**V2Xモード** : 待機状態もしくは錠合状態で「V2Xモード」を選択して [決定] ボタンを押すことでV2Xモードになります。お客様の設定しているシステムモード設定とV2Xモード設定に従い充放電を行います。「待機」を選択して[決定]ボタンを押すことで待機状態に戻ります。待機状態で「コネクタロック・解除」を選択して[決定]ボタンを押すことで錠合状態になり、充放電コネクタを外すことが出来ます。

# V2Hの操作方法（連系運転中）（つづき）

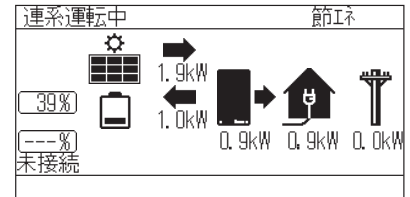
## 車両との接続方法

車両のシフトポジションをP（パーキング）にし、パーキングブレーキをONにし、ACC（車両のアクセサリ電源）がOFFになっていることを確認し完全に車両が停止している状態にしてください。

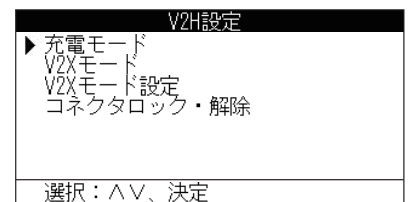
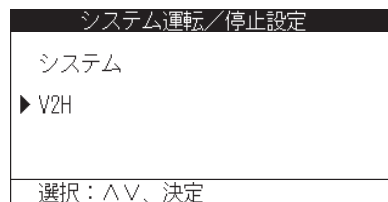
※ACC（車両のアクセサリ電源）OFFの操作方法は車両により異なるため、車両の取扱説明書をご確認ください。

## V2Hの操作方法

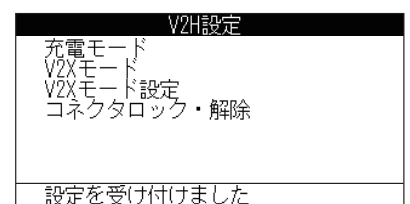
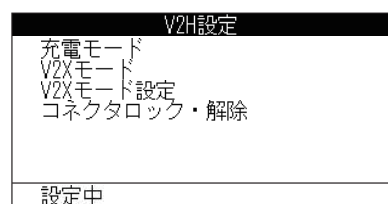
- 1 充放電コネクタを車両に接続してホーム画面を確認する。  
錠合状態ではV2H制御モードは”未接続”と表示されます。



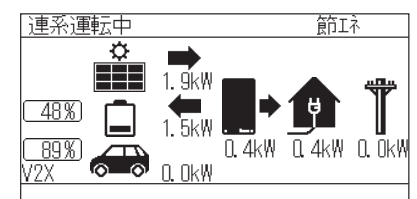
- 2 V2H設定画面を表示する。  
ホーム画面で [運転/停止] ボタンを押す。  
システム運転/停止設定画面で「V2H」を選択し、[決定] ボタンを押す。  
V2H設定画面が表示されます。



- 3 充電モードまたはV2Xモードにする。  
[操作 (ΔV)] ボタンで、「充電モード」もしくは「V2Xモード」を選択して [決定] ボタンを押す。  
「設定中」と表示された後に、多機能パワコンが操作を受信すると「設定を受け付けました」と表示されます。  
5秒後にシステム運転停止設定画面が表示されます。



- 4 ホームで動作を確認する。  
ホーム画面でV2H制御モードが”充電”もしくは”V2X”となっていることを確認してください。



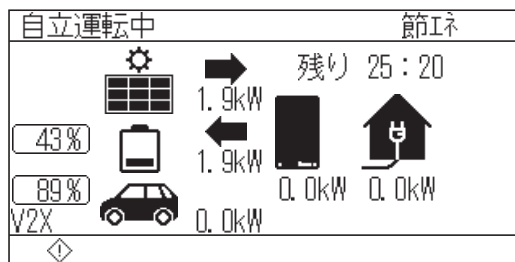
# 自立運転について（停電時）

## ■ 停電になったときは

- ① 商用電源が停電すると、自動的に連系運転から自立運転に切り替わります。
- ② 電源切替ボックスを併設せず非常用コンセントをご使用の場合は非常用コンセントに使用したい電気機器をつなげてください。
- ③ 音声モニタで、自立運転の運転状況を確認することができます。
- ④ [蓄電池ユニットありの場合]

現在の消費電力と蓄電池残量から算出した蓄電池ユニットの残り使用時間を表示します。

※太陽光発電や車両蓄電池から電力を供給しているときであっても、蓄電池ユニットの放電だけで現在の消費電力を供給した場合の蓄電池ユニットの残り使用時間を表示します。



## ■ 停電から商用電源が復電したときは

- ① 自動的に連系運転に切り替わります。
- ② 電源切替ボックスを併用していない場合は、非常用コンセントにつないでいた電気機器をもとのコンセントにつなぎ直してください。

## その他

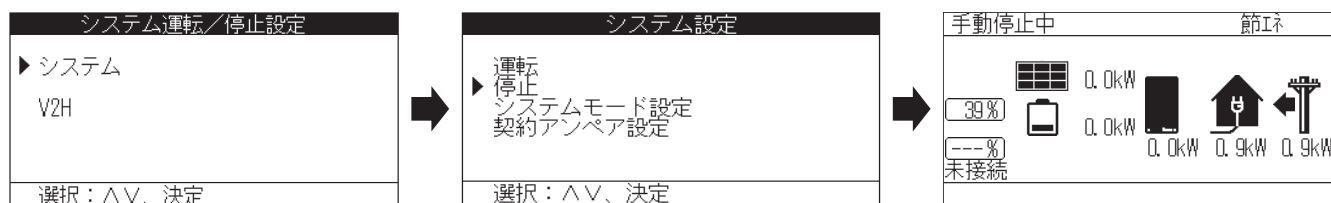
その他の事項について説明します。

## 停止方法について

### ■ 多機能パワコンを停止したい場合

[運転/停止] ボタンを押して、システム運転/停止設定画面を表示させます。[操作 (▲▼)] ボタンで「システム」を選択して [決定] ボタンを押すとシステム設定画面が表示されます。

[操作 (▲▼)] ボタンで、「停止」を選択して [決定] ボタンを押します。



#### ご注意

- 多機能パワコンの運転を停止しても、待機電力を消費します。
- 住宅分電盤の専用連系ブレーカは長期間OFFにしないでください。

### ■ 多機能パワコンシステムを長期間停止したい場合は

長期留守、転居などにより、多機能パワコンシステムを長期間停止させたい場合は、多機能パワコン内の太陽電池入力の開閉器などをOFFにするため、メンテナンスが必要となります。お買い上げの販売店にご相談ください。


# おやすみ機能について

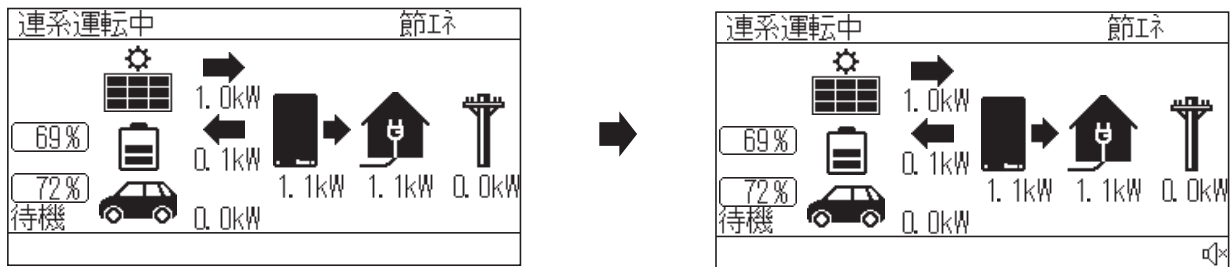
## ■ おやすみ機能をオンにする

### ● おやすみ機能とは

就寝時など、一時的に音声案内を再生しないようにします。


おやすみ機能はオンにしてから7時間後に、自動的にオフになります。（おやすみアイコンは消えます）

おやすみ機能がオフのときホーム画面で「お知らせ」ボタンを長押しすると、モニタ画面右下におやすみアイコンが表示され、おやすみ機能がオンになります。（音声案内あり） 



## ■ おやすみ機能をオフにする

おやすみ機能がオンのときホーム画面で「お知らせ」ボタンを長押しすると、おやすみ機能を手動でオフにすることができます。

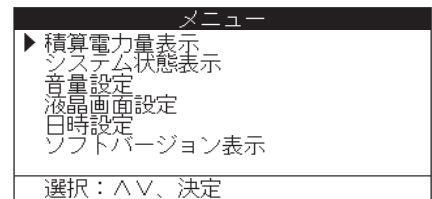
（おやすみアイコンは消えます）（音声案内あり） 

# 積算電力量を見る

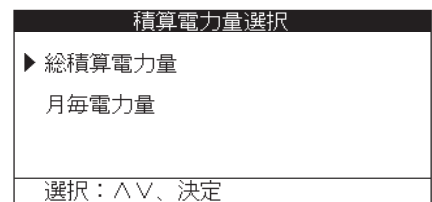
## ■ 総積算電力量を見る

- 1 ホーム画面で [メニュー/戻る] ボタンを押す。  
● メニュー画面が表示されます。

- 2 [操作 (ΛV)] ボタンで「積算電力量表示」を選択し、[決定] ボタンを押す。



- 3 [操作 (ΛV)] ボタンで「総積算電力量」を選択し、[決定] ボタンを押す。



- 4 実績を確認する。  
● 以下の項目を表示します。  
[操作 (ΛV)] ボタンでページを選択します。

- 積算発電電力量
- 積算消費電力量
- 積算買電電力量
- 積算売電電力量
- 積算定置蓄電池放電量
- 積算定置蓄電池充電量
- 積算車両蓄電池放電量
- 積算車両蓄電池充電量

蓄電池あり

蓄電池あり

V2Hあり

V2Hあり

総積算電力量 1/2	
発電量	10000000kWh
消費量	10000000kWh
買電量	10000000kWh
売電量	10000000kWh
ページ: ΛV	

総積算電力量 2/2	
定置蓄電池	放電量 10000000kWh
	充電量 10000000kWh
車両蓄電池	放電量 10000000kWh
	充電量 10000000kWh
ページ: ΛV	

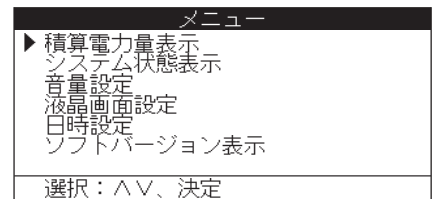


## ■ 月毎の電力量を見る

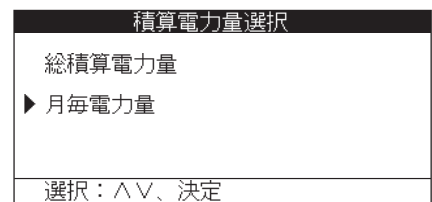
1 ホーム画面で [メニュー/戻る] ボタンを押す。

- メニュー画面が表示されます。

2 [操作 (ΛV)] ボタンで「積算電力量表示」を選択し、[決定] ボタンを押す。

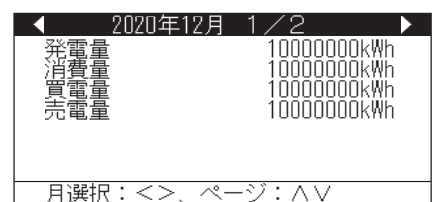


3 [操作 (ΛV)] ボタンで「月毎電力量」を選択し、[決定] ボタンを押す。



4 [操作 (<>)] ボタンで表示したい月を選択する。

- 選択した期間の実績が表示されます。
- 表示できる期間は最大で過去25ヶ月分です。
- 以下の項目を表示します。
  - 月毎の発電電力量
  - 月毎の消費電力量
  - 月毎の買電電力量
  - 月毎の売電電力量
  - 月毎の定置蓄電池放電量 蓄電池あり
  - 月毎の定置蓄電池充電量 蓄電池あり
  - 月毎の車両蓄電池放電量 V2Hあり
  - 月毎の車両蓄電池充電量 V2Hあり



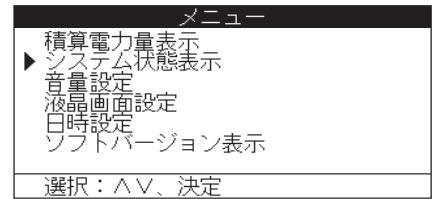
# システムの状態を見る

## ■ システムの状態を見たい場合

1 ホーム画面で [メニュー/戻る] ボタンを押す。

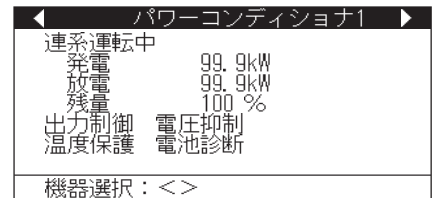
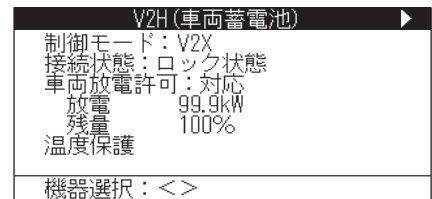
- メニュー画面が表示されます。

2 [操作 (ΛV)] ボタンで「システム状態表示」を選択し、[決定] ボタンを押す。



3 システムの状態を確認する。

[操作 (<>)] ボタンで表示したいV2Hやパワーコンディショナを選択してください。  
(表示できるパワーコンディショナは最大5台です)



- 以下の項目を表示します。

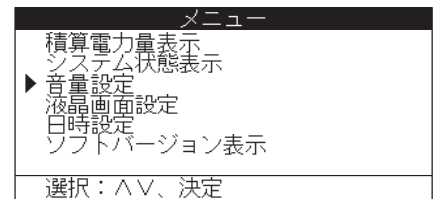
画面	項目	表示内容 (表示なし、もしくは下記のいずれか)
V2H(車両蓄電池) V2Hあり	制御モード	“待機”、“充電”、“V2X”、“未接続”
	接続状態	“ロック状態”、“解除状態”
	車両放電許可	“対応”、“非対応”
	充電/放電	V2Hの充電/放電電力を表示
	残量	車両蓄電池の残量を表示
	運転状態補助表示	“温度保護”
パワーコンディショナ	多機能パワコンの運転状態	“連系準備中”、“連系運転中”、“自立準備中”、“自立運転中”、“手動停止中”、“要点検”
	発電	発電電力を表示
	充電/放電 蓄電池あり	定置蓄電池の充電/放電電力を表示
	残量 蓄電池あり	定置蓄電池残量を表示
	運転状態補助表示	“出力制御”、“電圧抑制”、“温度保護”、“電池診断”

# 設定

## [1] 音量を設定する

- 1 ホーム画面で [メニュー/戻る] ボタンを押す。
  - メニュー画面が表示されます。

- 2 [操作 (ΛV)] ボタンで「音量設定」を選択し、[決定] ボタンを押す。

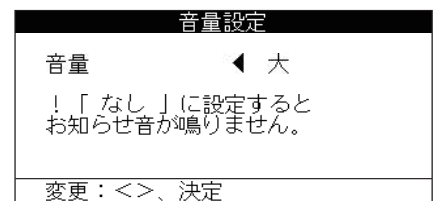


- 3 音量を設定する。

- [操作 (<>)] ボタンを押して、音量を変更する。  
音量を変更すると、「この音量に設定します」という音声  
が該当の音量で再生されます。🔊
- 音量は下記から選択可能です。  
「なし」、「小」、「中」、「大」

### ご注意

- 音量を「なし」に変更して [決定] ボタンを押すと、  
再度音量変更をするまで音声案内は再生されません。
- 就寝時など、一時的に音声案内を再生しないようにするには、  
おやすみ機能 (23ページ) をご利用ください。



- 4 画面の内容を確認し、[決定] ボタンを押す。

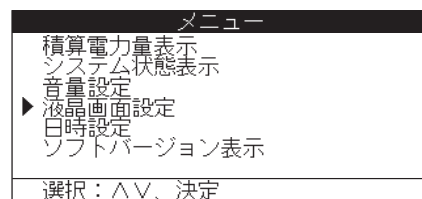
- 音量が反映され、メニュー画面に戻ります。

## [2] 液晶画面を設定する

1 ホーム画面で [メニュー/戻る] ボタンを押す。

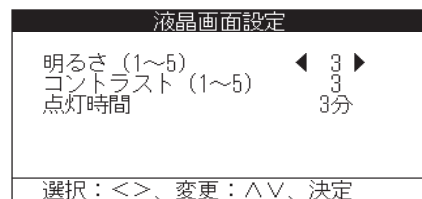
- メニュー画面が表示されます。

2 [操作 (ΛV)] ボタンで「液晶画面設定」を選択し、  
[決定] ボタンを押す。



3 明るさ、コントラスト、点灯時間を選択する。

- [操作 (<>)] ボタンを押して、値を変更する。
- [操作 (ΛV)] ボタンを押して、次の項目に移動させる。
  - 明るさは「1~5」から選択可能です。
  - コントラストは「1~5」から選択可能です。
  - 点灯時間は下記から選択可能です。  
「3分」、「5分」、「10分」、「15分」、「30分」、「60分」



4 画面の内容を確認し、[決定] ボタンを押す。

- 明るさ、コントラスト、点灯時間が反映され、メニュー画面に戻ります。

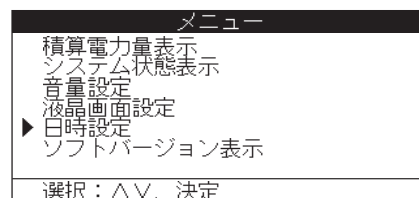
### [3] 日時を設定する

- ご注意**
- インターネットに接続して運用している場合は、日時設定をする必要はありません。
  - 日時は施工時に設定されます。
  - 日時の設定時に誤って一度未来の日時を設定すると、現在の日時に戻しても一度設定した未来の日時を過ぎるまで、履歴データが記録されません。この場合履歴データ等を初期化する必要がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

#### 1 ホーム画面で [メニュー/戻る] ボタンを押す。

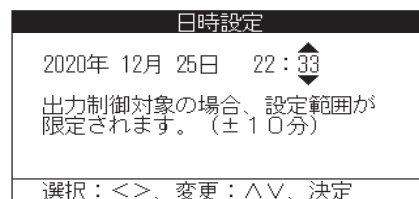
- メニュー画面が表示されます。

#### 2 [操作 (ΛV)] ボタンで「日時設定」を選択し、[決定] ボタンを押す。



#### 3 日時を変更する。

- [操作 (ΛV)] ボタンを押すと、一つずつ数字が変化します。  
[操作 (ΛV)] ボタン長押しで、連続して数字が変化します。
- [操作 (<>)] ボタンを押して、次の項目に移動します。  
(日時を確認するだけの場合は、ここで [メニュー/戻る] ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。)



#### 4 日時を入力したら、画面の内容を確認し、[決定] ボタンを押す。

- 「設定完了」と表示されると日時が変更されます。  
その後メニュー画面に戻ります。(正しく変更されているか、再度上記2の操作を行い確認してください)

**ご注意**

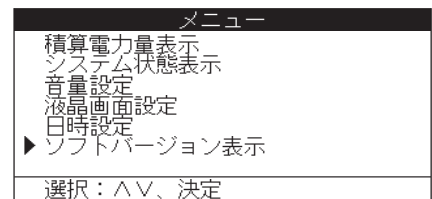
- 多機能パワコンからの応答時間が長くなると、「設定できません」と表示されます。  
設定できているか確認いただき、反映されていないときは再度設定することをお試しください。
- 設定禁止値がある状態で [決定] ボタンを押すと、「設定できません」と表示されます。
- 出力制御対象の場合、設定範囲が±10分に限定されます。  
この場合、「設定完了」と表示されますが反映されません。

## 設定（つづき）

### [4] ソフトバージョンを表示する

- 1 ホーム画面で [メニュー/戻る] ボタンを押す。
  - メニュー画面が表示されます。

- 2 [操作 (AV)] ボタンで「ソフトバージョン表示」を選択し、[決定] ボタンを押す。



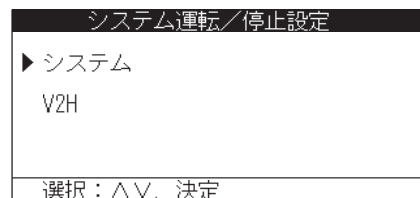
- 3 画面の内容を確認し、[メニュー/戻る]ボタンを押す。



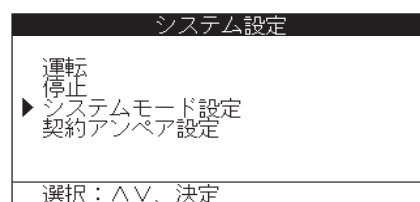
## [5] システムモードを設定する

1 「運転／停止」 ボタンを押す。

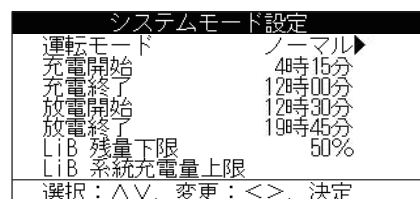
2 「システム運転／停止設定」画面で、  
[操作 (ΛV)] ボタンで「システム」を選択し、[決定]  
ボタンを押す。



3 「システム設定」画面で、  
[操作 (ΛV)] ボタンで「システムモード設定」を選  
択し、[決定] ボタンを押す。



4 「システムモード設定」画面で、  
[操作 (ΛV)] ボタンで項目を選択し、  
[操作 (<>)] ボタンで値を変更する。



- 運転モードは下記の設定が可能です。  
「ノーマル」、「節エネ」、「スマート」、「インテリジェント(AI)」、「蓄電」
- 蓄電池ユニットの充電の開始／終了または、放電の開始／終了時間は、  
[操作 (<>)] ボタンを押すと「0時00分～23時55分」の間で  
5分毎に変化します。  
[操作 (<>)] ボタン長押しで連続して15分ずつ値が変化します。
- 「LiB残量下限」※は0%～95%で設定可能であり、設定できる最小単位は5%です。
- 「LiB系統充電量上限」※は5%～100%で設定可能であり、「LiB系統充電量上限」は「LiB残量下限」  
より大きくなければなりません。設定できる最小単位は5%です。

※本システムでは、LiBとは蓄電池ユニットのことを指します。

5 画面の内容を確認し、[決定] ボタンを押す。

- 「設定完了」と表示されるとシステムモードが反映されます。その後システム設定画面に戻ります。

### 各モードの設定項目

モード	充電／放電時間	LiB 残量下限	LiB系統充電量上限
ノーマル	○	○	×
節エネ	×	○	×
スマート	充電○／放電×	○	○
インテリジェント(AI)※	×	○	×
蓄電	×	×	×

※： enenowaサービスに加入していない  
方ではご使用できません。

○：システムモード設定画面に表示される  
×：システムモード設定画面に表示されない

### ご注意

充電時間帯と放電時間帯が開始／終了時刻を超えて重なっている場合など、時刻の設定禁止値がある状態で  
[決定] ボタンを押すと、「設定できません」と表示されます。

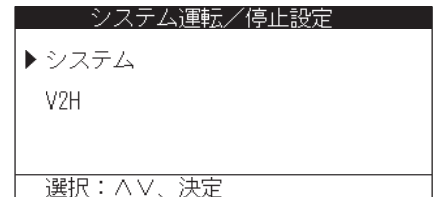
### 時間設定上の注意点

充電開始時間、充電終了時間は割安な電気料金の時間帯に合わせてください。

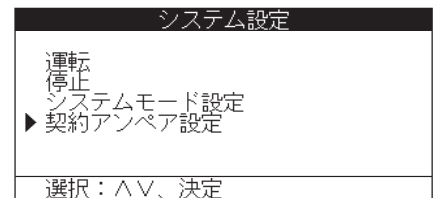
## [6] 契約アンペアを設定する

- 1 [運転/停止] ボタンを押す。
- システム運転/停止設定画面が表示されます。

- 2 「システム運転/停止設定」画面で、  
[操作 (ΛV)] ボタンで「システム」を選択し、  
[決定] ボタンを押す。



- 3 「システム設定」画面で、  
[操作 (ΛV)] ボタンで「契約アンペア設定」を選択し、  
[決定] ボタンを押す。

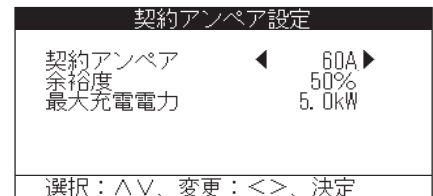


- 4 [操作 (ΛV)] ボタンで項目を選択し、  
[操作 (<>)] ボタンで値を変更する。

- 「契約アンペア」機能は、契約ブレーカ等による電力の遮断が起きないように、充電電力を制御します。
- 「契約アンペア」は“制限なし”、“40A”、“50A”、“60A”、“6kVA”、“7kVA”、“8kVA”、“9kVA”、“10kVA”、“11kVA”、“12kVA”、“13kVA”、“14kVA”、“15kVA”から設定が可能です。
- 「余裕度」は0%~50%で設定可能であり、設定できる最小単位は1%です。(通常は設定を変更する必要はありません)
- 「最大充電電力」はV2Hのモードを充電モードにした時の最大充電電力の設定値です。
- 「最大充電電力」は0.5kW~5.0kWで設定可能であり、設定できる最小単位は0.1kW単位です。

### ご注意

- 契約ブレーカの一次側に接続機器がある場合、総容量の値を設定してください。
- 「制限なし」に設定した場合、A契約またはkVA契約による充電電力の制限は行いません。一般負荷電力と蓄電池または車両への充電電力(5.5kW)が契約ブレーカの容量を超えない事を確認してください。  
契約ブレーカ容量を超える場合はブレーカが落ちる可能性があります。



- 5 画面の内容を確認し、[決定] ボタンを押す。

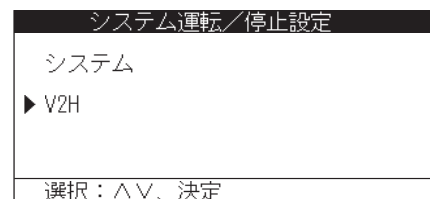
- 「設定完了」と表示されると契約アンペア設定が反映されます。
- その後システム設定画面に戻ります。



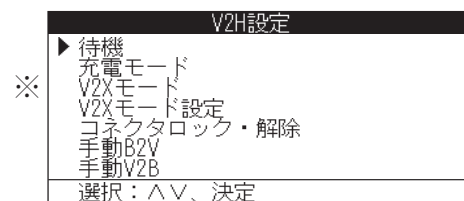
## [7] V2Hを設定する

- 1 [運転／停止] ボタンを押す。
  - システム運転／停止設定画面が表示されます。

- 2 「システム運転／停止設定」画面で、  
[操作 (ΛV)] ボタンで「V2H」を選択し、  
[決定] ボタンを押す。



- 3 [操作 (ΛV)] ボタンで項目を選択する。



※ 表示項目は条件により変化します。(18ページ)

- 「待機」はV2Hを待機状態にします。
- 「充電モード」は車両が満充電になるまで設定した電力で充電を行うモードです。
- 「V2Xモード」は車両を蓄電池として利用するモードです。
- 「V2Xモード設定」はV2Xモード内で使用する内容を設定します。
- 「コネクタロック・解除」はV2Hのコネクタロック・ロック解除を切り替えます。
- 「手動B2V」は車両を介して電力を他の場所に運ぶために蓄電池ユニットの電力を車両へ移します。
- 「手動V2B」は車両を介して運ばれてきた電力を受け取るために車両の電力を蓄電池ユニットへ移します。

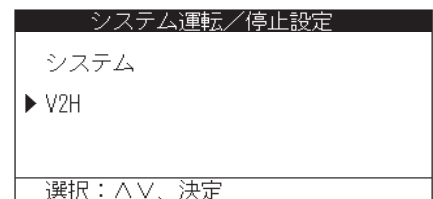
- 4 画面の内容を確認し、[決定] ボタンを押す。

- 「設定を受け付けました」と表示されます。
- その後システム運転／停止設定画面に戻ります。  
V2H設定が反映されているか、ホーム画面やシステム状態表示画面でご確認ください。  
(※多機能パワコンの状態によっては「設定を受け付けました」と表示されても、設定が反映されない場合があります)

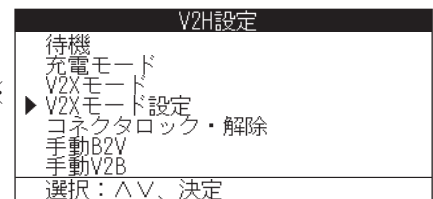
## [8] V2Xモードを設定する

- 1 [運転／停止] ボタンを押す。
- システム運転／停止設定画面が表示されます。

- 2 「システム運転／停止設定」画面で、  
[操作 (ΛV)] ボタンで「V2H」を選択し、  
[決定] ボタンを押す。



- 3 「V2H設定」画面で、  
[操作 (ΛV)] ボタンで「V2Xモード設定」を選択し、  
[決定] ボタンを押す。



※ 表示項目は条件により変化します。(18ページ)

- 4 [操作 (ΛV)] ボタンで項目を選択し、  
[操作 (<>)] ボタンで値を変更する。

- 車両利用のため『何時に』『残量何%以上』にしておいて欲しいかを「目標到達時刻」と「残量 目標」で設定できます。
- 「残量 目標」は“常に蓄電池”または、5%～100%で設定可能であり、設定できる最小単位は5%です。“常に蓄電池”とした場合上記動作は行わず、常に車両を蓄電池として利用します。
- 「目標到達時刻」は0時00分～23時55分で設定可能で、設定できる時間の最小単位は5分です。
- 「残量 上限」は車両を蓄電池として利用する場合の充電上限値を設定します。  
5%～100%で設定可能で、設定できる最小単位は5%です。
- 「残量 下限」は車両を蓄電池として利用する場合の放電下限値を設定します。  
0%～95%で設定可能で、設定できる最小単位は5%です。



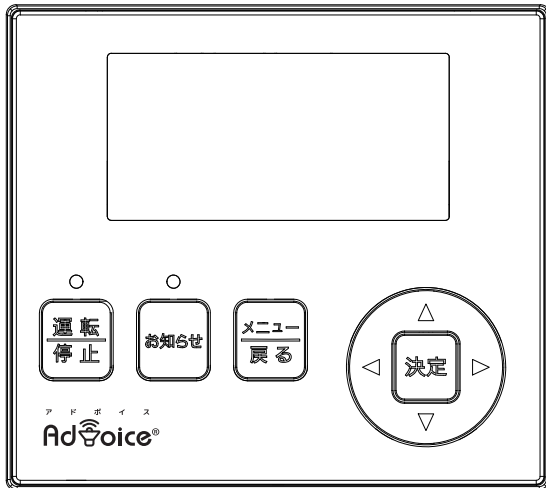
- 5 画面の内容を確認し、[決定] ボタンを押す。

- 「設定完了」と表示されるとV2Xモード設定が反映されます。
- その後V2H設定画面に戻ります。

# こんなときは

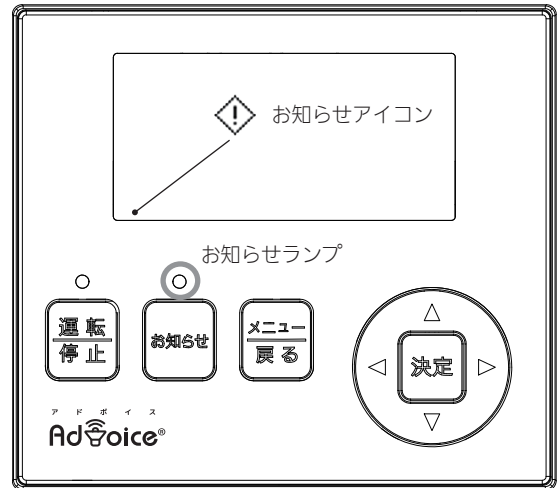
## ■ お知らせがあるとき

- 1** 本体より音声の案内が流れます。  
(音声の案内がなく、2から始まるものもあります)



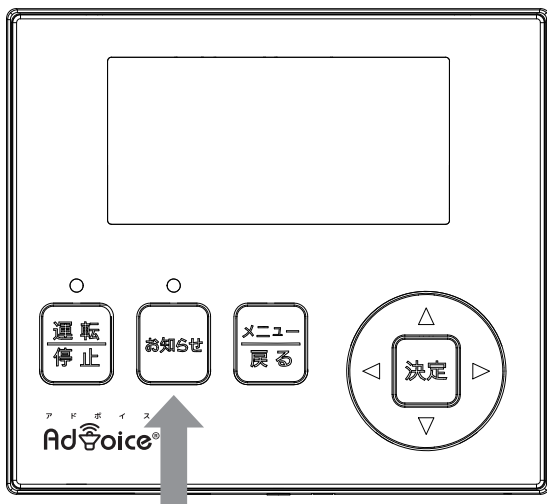
「ピンポンパンポン」という音の後に音声案内をします。

- 2** [お知らせ] ランプ (赤色) が点灯もしくは点滅し、モニタにお知らせアイコンが表示されます。



[お知らせ] ランプ点滅: 未読メッセージあり  
[お知らせ] ランプ点灯: メッセージが全て既読

- 3** [お知らせ] ボタンを押す。  
音声の案内が止まり、お知らせメッセージが表示されます。※



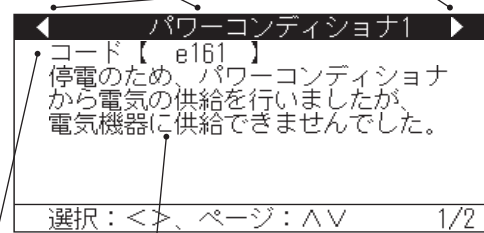
[お知らせ] ボタン

※音声案内が止まった後、未読メッセージに音声案内がある場合、ホーム画面に戻って3分後に音声案内をします。5回繰り返し音声案内します。

- 4** [操作 (<>)] ボタンや [操作 (△▽)] ボタンを押してメッセージを確認する。  
記載されている内容に従って対処してください。

見出し: システムの状態や  
お知らせ対象の機器を表示

メッセージが  
複数のとき表示



お知らせコード

表示しているページ/総ページ数

メッセージ本文

- [操作 (<>)] ボタン:  
複数メッセージの中で表示するものを選ぶ  
[操作 (△▽)] ボタン:  
1ページを超える場合、表示ページを選ぶ

次のページ以降の内容をご確認の上、対処方法をお試しください。

## こんなときは(つづき)

確認の結果、異常がある場合はお買い上げの販売店までご連絡ください。

音声案内	メッセージ見出し	メッセージ本文 (対処方法)	お知らせコード	備考
あり	停電： 自立運転中	停電のため発電、蓄電した電気を供給しています。蓄電池を有効に利用するため使用しない電気製品は電源を切ることをお勧めします。タイマーで自動稼動する電気製品は、平常通りタイマー稼動が必要かご確認の上、不要な場合は電源を切ってください。	—	—
あり	蓄電池残量 (めやす)	現在の蓄電池残量はAA%(注1)です。直近の電気使用量であれば、概ね○○○○○(注3)使用できます。	—	—
あり	蓄電池残量 (めやす)	現在の車両蓄電池の残量はAA%(注2)です。	—	—
あり	蓄電池残量 (めやす)	現在の蓄電池残量は10%です。まもなく使用可能電力が低下します。また、蓄電池残量がなくなり次第、使用している電気製品が使えなくなります。現在使用の電気製品の代わりに、使用や充電したい優先順位の高い電気製品があれば、繋ぎかえてください。	—	V2Hなし
あり	蓄電池残量 (めやす)	現在の蓄電池残量は10%です。まもなく使用可能電力が低下します。V2Hを車両に接続してV2Xモードに設定すると、電気製品への電気の供給が可能になります。また、現在使用の電気製品の代わりに、使用や充電したい優先順位の高い電気製品があれば、繋ぎかえてください。	—	V2Hありで、 V2Xモードでない
あり	蓄電池残量 (めやす)	現在の蓄電池残量は10%です。直近の電気使用量であれば、概ね○○○○○(注3)使用できます。引き続きV2Hから電気を供給します。	—	V2Xモード
あり	停電： 車両蓄電池 残量少	車両側で設定されている蓄電池の使用範囲は上限AAA%(注7)、下限BB%(注8)です。まもなくV2Hからの電気の供給を停止します。停電から復帰するか、発電している場合は、電気製品への電気供給が可能です。タイマーで自動稼動する電気製品は、平常通りタイマー稼動が必要かご確認の上、不要な場合は電源を切ってください。例) エコキュート/電気温水器、エアコン、電気床暖房、食洗機/洗濯乾燥機など。	—	—
あり	停電： 蓄電池残量 なし	蓄電池残量がゼロになり蓄電池が停止しました。停電から復帰するか、十分な発電があり充電できれば、蓄電池は停止から復帰します。蓄電池が復帰しない場合は、お問い合わせ窓口へご連絡ください。	n171,n172, n173	—
—	パワーコン ディショナN (注5)	蓄電池の点検時期に到達しました。お問い合わせ窓口へご連絡ください。(注4)	n631,n632, n633	—
—	パワーコン ディショナN (注5)	蓄電池の点検時期を過ぎています。まもなく蓄電池の動作を停止します。お問い合わせ窓口へご連絡ください。(注4)	n641,n642, n643	—

音声案内	メッセージ見出し	メッセージ本文 (対処方法)	お知らせコード	備考
あり	停電： 自立過負荷	コード【x x x x】停電のため、パワーコンディショナから電気の供給を行いました。現在の電気使用量が大きくパワーコンディショナの能力を超えたため、電気の供給が止まりました。電気使用量を下げたため、使用する電気製品を限定してください。タイマーで自動稼動する電気製品は、平常通りタイマー稼動が必要かご確認の上、不要な場合は電源を切ってください。 例) エコキュート/電気温水器、エアコン、電気床暖房、食洗機/洗濯乾燥機など。	・xxxxに入るのは次のコード。 e192,e291,e299	-
-				
-	パワーコンディショナN (注5)	コード【x x x x】停電のため、パワーコンディショナから電気の供給を行いました。電気機器に供給できませんでした。使用する電気製品を限定してください。停電時以外の場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。(注6)	・xxxxに入るのは次のコード。 e161	-
-	パワーコンディショナN (注5)	コード【x x x x】停電時以外は自立運転用コンセントに電気機器を接続しないでください。自立運転用コンセントを使用していない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 e298	-
-	パワーコンディショナN (注5)	コード【x x x x】蓄電池異常を検知しました。5分が経過しても運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 c111,c112,c113, c121,c122,c123, c161,c162,c163, c171,c172,c173, c211,c212,c213, c411,c412,c413, c511,c512,c513, c631,c632,c633, s451,s452,s453, s471,s472,s473	-
あり	パワーコンディショナN (注5)	コード【x x x x】蓄電池異常を検知しました。お問い合わせ窓口へご連絡ください。(注4) (注9)	・xxxxに入るのは次のコード。 C121,C122,C123, C171,C172,C173, C211,C212,C213, C611,C612,C613, C621,C622,C623, C631,C632,C633, C651,C652,C653, C691,C692,C693, S121,S122,S123, S171,S172,S173, S211,S212,S213, S451,S452,S453, S471,S472,S473, S711,S712,S713, S721,S722,S723, S741,S742,S743, S751,S752,S753, S771,S772,S773	-

注1：AAに入るのは【メッセージを表示させた時の定置蓄電池残量(1%刻み)】です。

注2：AAに入るのは【メッセージを表示させた時の車両蓄電池残量(1%刻み)】です。

注3：OOOOOに入るのは【10時間以上、(7/5/3/1)時間、(30/20/10)分】です。

注4：蓄電池ユニットの点検が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。

注5：Nには1～5の数字が入ります。

注6：自立運転中に特定の電気波形(半波整流)を有する機器(ドライヤー、温水洗浄便座、電気カーペットなどの一部の機器)を使用すると一時的に運転が停止する場合があります。その場合は該当機器を使用しないでください。

注7：AAAに入るのは次のメッセージ。車両蓄電池の使用範囲の上限(1%刻み)

注8：BBに入るのは次のメッセージ。車両蓄電池の使用範囲の下限(1%刻み)

注9：蓄電池の開閉器をOFFにしてください。

## こんなときは(つづき)

音声案内	メッセージ 見出し	メッセージ本文 (対処方法)	お知らせ コード	備考
あり	パワーコン ディショナN (注1)	コード【x x x x】パワーコンディショナ内部の異常を検知しました。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 D611,D612,D613, D614,D615,E641, E643,T611,T612, T613,T621,T622, T641,T642,T651	—
—	パワーコン ディショナN (注1)	コード【x x x x】パワーコンディショナ内部の異常を検知しました。5分が経過しても運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 d121,d122,d123, d124,d125,d131, d132,d133,d134, d135,d621,d622, d623,d624,d625, e151,e191,e281, e541,e542,e543, e544,e545,e551, e552,e553,e621	—
あり			・xxxxに入るのは次のコード。 E151,E281,E621	—
—	パワーコン ディショナN (注1)	コード【x x x x】商用電源の異常を検知しました。5分が経過しても運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 e211,e221,e231	—
あり			・xxxxに入るのは次のコード。 E211,E221,E231	—
あり	パワーコン ディショナN (注1)	コード【x x x x】しばらく経っても運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 T631	—
—	パワーコン ディショナN (注1)	コード【x x x x】パワーコンディショナの温度範囲が運転範囲外です。周囲の確認をお願いします。対処しても運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 d411,d412,d413, d414,d415,d461, d462,d463,d464, d465,e411,e421, e426	—
あり			・xxxxに入るのは次のコード。 E411,E421,E426,	—
—	パワーコン ディショナN (注1)	コード【x x x x】商用電源の異常を検知しました。正常に戻ってから約5分で運転します。運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 g111,g116,g121, g141,g311,g316, g321,g322,g331	—
—	パワーコン ディショナN (注1)	コード【x x x x】太陽電池の出力電圧が高くなっています。しばらく経っても運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 d111,d112,d113, d114,d115	—
—	パワーコン ディショナN (注1)	コード【x x x x】蓄電池異常を検知しました。(注2)	・xxxxに入るのは次のコード。 c711,c712,c713	—

音声案内	メッセージ見出し	メッセージ本文 (対処方法)	お知らせコード	備考
—	表示ユニット	コード【x x x x】表示ユニットが正常に動作していません。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 ZD02, ZD03	—
—	通信	コード【x x x x】パワーコンディショナと通信できません。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 Z521, ZD01	—
—	インテリジェントモード	コード【x x x x】インターネット環境をご確認ください。(注3)	・xxxxに入るのは次のコード。 A611	—
—	ACC内部異常	コード【x x x x】通信制御ユニットの異常を検知しました。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 A111	—
—	出力制御	コード【x x x x】更新スケジュールの取得に失敗しました。インターネット環境をご確認ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 a411	—
—	出力制御	コード【x x x x】固定スケジュールの取得に失敗しました。インターネット環境をご確認ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 A412	—
—	出力制御	コード【x x x x】時刻の取得に失敗しました。インターネット環境をご確認ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 a413	—
—	出力制御	コード【x x x x】固定スケジュールの有効期限が残り60日以内となりました。(注4)	・xxxxに入るのは次のコード。 A511	—
—	出力制御	コード【x x x x】固定スケジュール、更新スケジュールがありません。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 A512	—
—	時刻設定	コード【x x x x】時刻を設定してください。	・xxxxに入るのは次のコード。 e731	—
—	V2H	コード【x x x x】V2Hの温度範囲が運転範囲外です。周囲の確認をお願いします。対処した後に、V2H本体の待機ボタンを長押ししてください。	・xxxxに入るのは次のコード。 p416, p426, p436, p446, p456	—

注1：Nには1～5の数字が入ります。

注2：蓄電池ユニットの開閉器がOFFになっていないかご確認ください。

(開閉器の操作については多機能パワコンシステムの取扱説明書をご確認ください。)

注3：・「enenowaサービス」にご加入の方

インテリジェントモードに設定しているときにサーバとの通信が途絶し、充放電スケジュールの取得に失敗しました。多機能パワコンからのLANケーブルを抜き差しして、住宅内のルーターの再起動を行ってください。

・「enenowaサービス」にご加入されていない方

インテリジェントモード以外のシステムモードを設定してください。

注4：インターネット接続をご確認ください。多機能パワコンからのLANケーブル抜き差しまたは、住宅内ルーター再起動、もしくはその両方を行ってください。

## こんなときは (つづき)

音声案内	メッセージ見出し	メッセージ本文 (対処方法)	お知らせコード	備考
—	V2H	コード【x x x x】V2H内部の異常を検知しました。しばらく経ってからV2H本体の待機ボタンを長押ししてください。	・xxxxに入るのは次のコード。 p112,p116,p121, p122,p126,p131, p136,p141,p146, p151,p156,p161, p166,p171,p191, p216,p226,p236, p241,p246,p251, p256,p266,p411, p516,p521,p626, p636,p646,p656, p666,p676,p686, p696,p726,p731, p733,p761,p771, p772,p781,p791, v711	—
あり	V2H	コード【x x x x】V2H内部の異常を検知しました。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 P122,P176,P186, P211,P221,P231, P612,P613,P616, P621,P622,P631, P632,P641,P642, P651,P661,P681, P691,P716	—
—	V2H	コード【x x x x】V2H非対応車両に対してV2Hモードが選択されています。V2H対応車両を接続するか、充電モードをご選択ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 p751	—
あり	車両シフト位置変更	コード【x x x x】車両シフト位置が変更されました。V2Hの運転を停止します。(注4)	・xxxxに入るのは次のコード。 v611	—
あり	車両異常	コード【x x x x】車両異常が検出されました。車両に関するお問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード。 p181,v111,v121, v411	—
—	緊急停止	コード【x x x x】V2Hの緊急停止ボタンが押されました。周囲の安全を確認してください。	・xxxxに入るのは次のコード。 p711	—
—	ボタン故障	コード【x x x x】V2H操作ボタンの異常が検出されました。しばらく経ってからV2H本体の待機ボタンを長押ししてください。	・xxxxに入るのは次のコード。 p611	—
—	車両蓄電池残量設定不整合	車両蓄電池の残量上下限設定が車両側で設定されている蓄電池の使用範囲外です。車両側で設定されている蓄電池の使用範囲は、上限AAA%(注1)、下限BB%(注2)です。必要に応じてV2Xモードの設定を調整してください。	—	—
—	V2H	コード【xxxx】V2Hの運転を停止します。(注3)	・xxxxに入るのは次のコード。 p511	—



音声案内	メッセージ 見出し	メッセージ本文 (対処方法)	お知らせ コード	備考
—	V2H	コード【xxxx】V2H内部の異常を検知しました。しばらく経っても運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	• xxxxに入るのは次のコード。 p531,p541,p732	—
—	V2H	コード【xxxx】V2H非対応車両に対してV2Hモードが選択されています。V2Hの運転を停止します。(注5)	• xxxxに入るのは次のコード。 p721,p743	—
あり	車両異常	コード【x x x x】車両異常が検出されました。車両に関するお問い合わせ窓口へご連絡ください。 V2H内部の異常を検知しました。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	• xxxxに入るのは次のコード。 v131,v211,v221	—

注1：AAAに入るのは次のメッセージ。車両蓄電池の使用範囲の上限（1%刻み）

注2：BBに入るのは次のメッセージ。車両蓄電池の使用範囲の下限（1%刻み）

注3：V2Hと車両との接続をご確認ください。

注4：車両のシフトポジションをP（パーキング）にしているかご確認ください。

注5：V2Hユニットの対応車種をご確認ください。

[https://www.enetelus.jp/eibsv/v2h/compatible\\_vehicle.html](https://www.enetelus.jp/eibsv/v2h/compatible_vehicle.html)

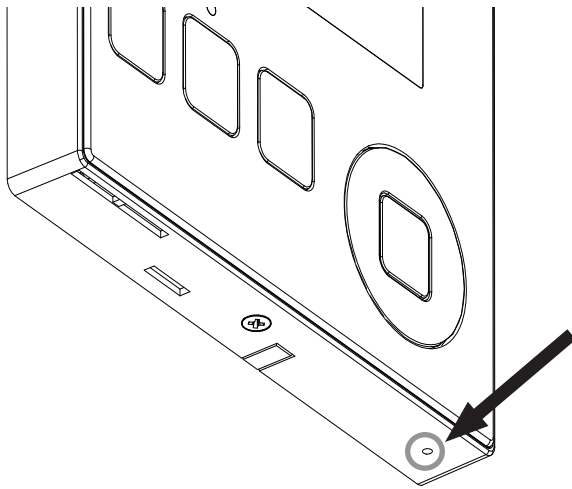
## ■ホーム画面表示の補足説明

各メニュー画面からホーム画面を表示させるには、「メニュー/戻る」ボタンを複数回押してください。

### 蓄電池アイコンについて

- 蓄電池ユニットの残量を以下の4段階で示します。  
目盛り3つ、目盛り2つ、目盛り1つ、目盛りなし（75%～100%、50%～74%、25%～49%、0～24%）  
（目盛りなしのときは蓄電池アイコンが点滅します）
- 残量が何%かは、「システム状態表示」から確認できます。（26ページ）

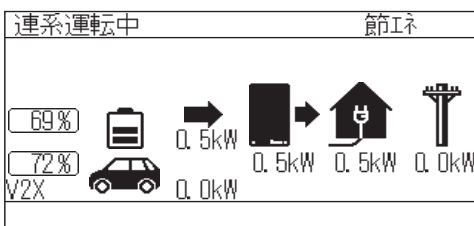
### 正しく表示されないときのご対応について



- 多機能パワコン起動後に、30分経過してもホワイトアウトしたまま変わらない、または表示されている数値が変化しないとき。
- 運転/停止設定画面で「運転」もしくは「停止」を設定すると毎回「設定できません」と表示されるとき。  
（ホーム画面、パワーコンディショナ状態表示で確認すると実際には設定できている）  
以下のことをお試しください。  
先の細いピンを音声モニタの底面右側にある小さな穴にまっすぐ入れてリセットボタンを長押ししてください。  
音声モニタが再起動します。  
（多機能パワコンは再起動しません）  
このリセット操作で音声モニタや多機能パワコンのデータは消えません。

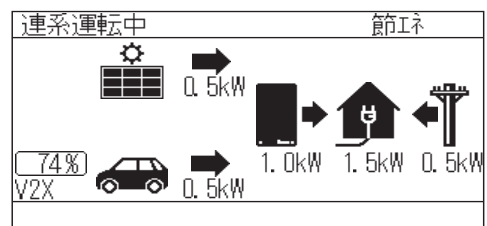
### 接続する機器による表示の違い

#### 太陽電池なしの時



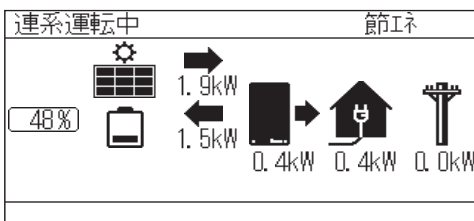
太陽電池アイコンは表示されません。

#### 蓄電池なしの時



蓄電池アイコンは表示されません。

#### V2Hなしの時



V2Hアイコンは表示されません。

# 仕様

## ■ 音声モニタ

型名		ZDIS-35ENBV01
基本データ	設置場所	屋内専用
	液晶画面	3.5インチモノクロ
	使用環境温度範囲	-10~+40℃
	寸法 (幅×高さ×奥行き)	139.5X124.5X19.0mm
	質量	220g (本体) 320g (取付金具含む)
	定格電圧※	DC15V
	定格電力※	1W

※電源は多機能パソコンから供給されます。

本紙および同梱の取付工事説明書・取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合があります。最新版は当社ホームページからご覧になれます。

当社カタログダウンロードページ：<https://www.enetelus.jp/download.html>



ダイヤゼブラ電機株式会社

〒532-0026 大阪市淀川区塚本 1 丁目 15 番 27 号

DOC01-ZDIS35-DC